

KODAK Color Control Patches

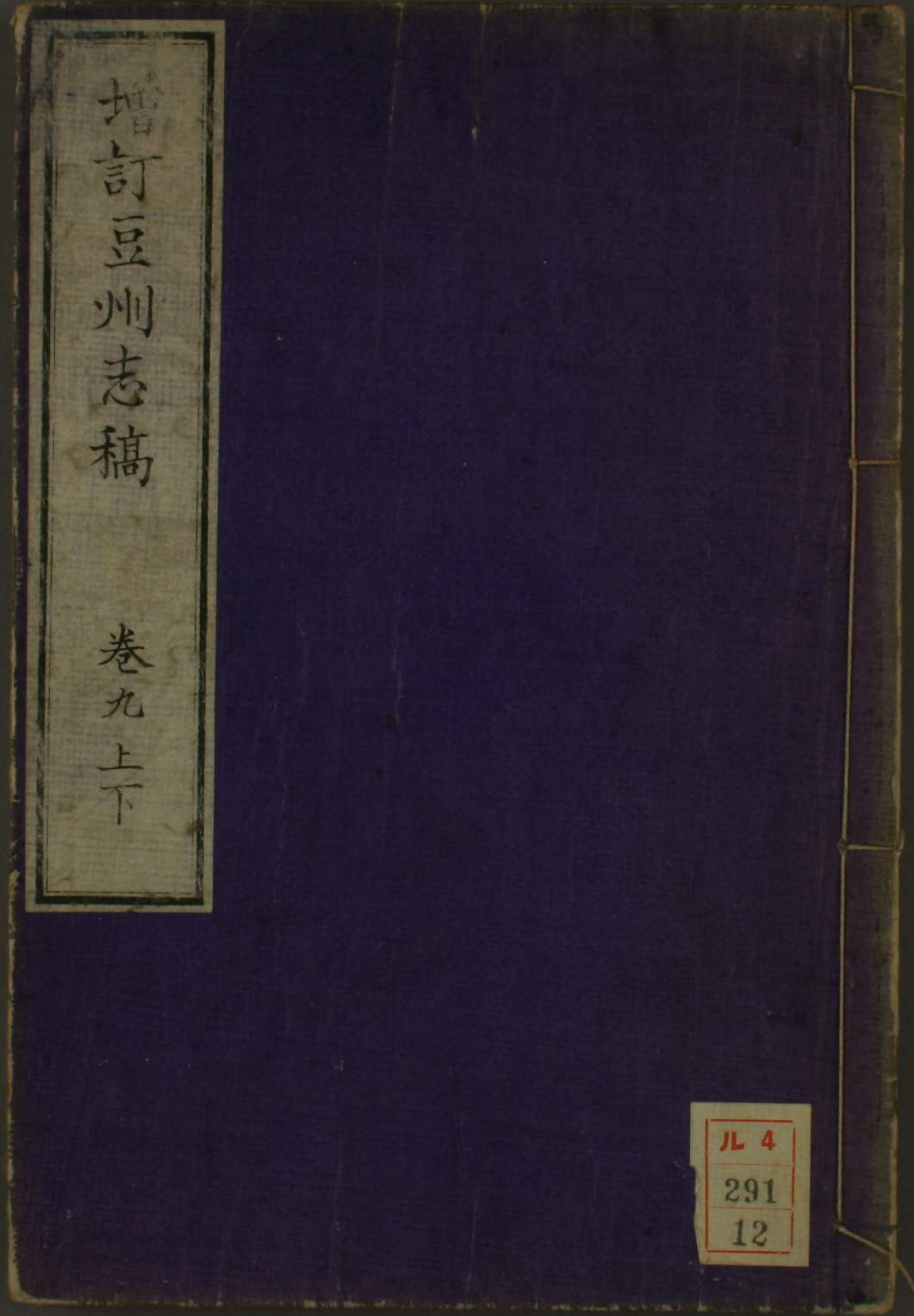
© The Tiffen Company, 2000

Kodak LICENSED PRODUCT

Centimetres

Blue	1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	13	14	15	17	18	19
Cyan																	
Green																	
Yellow																	
Red																	
Magenta																	
White																	
3/Color																	
Black																	

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



增訂豆州志稿

卷九上下

JL 4
291
12



門ル呂  
號 291  
卷 12



增訂豆州志稿卷之九上

神祠三

淺間神社 下 白岩村

無格社千巖神社祭神不明或云磐長

增石棒

神主トス長一尺  
○西御堂ノ土神  
坪官一

天神社 下同村  
○清水ノ土神  
坪官一

神明神社 上別殿保食神  
○十坪官一  
山神社 坪官一

大宮明神 上白岩村  
增村社大宮神社祭神不詳  
或云大朝八大麻ノ義此地ノ

增式内大朝神社ナラム乎  
記前或云大朝八大麻ノ義此地ノ

豆州

秋山

萩原正夫增訂



秋山 章 編纂  
萩原正夫 增訂

增訂豆州志稿 卷之九上下

三島 榮樹堂藏梓



郷名大見ハ麻績ノ謂ニシテ此社邊ヨリ起レル稱呼ナラ  
 ムト假名連ヒアルハ世習ノ由アリ大見ハ大朝ノ字ヲおほみや  
 モラス社域ノ形状ト大宮ノ稱呼トニ徴シテ略其式社タ  
 ルヲ知り且往昔大祠タルヲ想見スルニ足ル部町村○上  
 下兩村ノ惣鎮守也傳云日吉廿一社ノ祖神ナリト弘安三  
 年奉加簿ノ始ニ藤原氏女ト有リ應永六年上梁文ニ庄主  
 道芳都管存明延徳二年文ニ庄主慶陽都關徳智明應七年  
 文ニ今杉彌九郎藤原吉次永正六年文ニ南條山城守藤原  
 朝臣長吉天文十二年文ニ南條右京亮平朝臣綱長承應三  
 年文ニ藤原氏吉久ト有リコレ皆重修セシ人ノ姓名也○  
 境内社八本宮山神熊野姥神石榑ノ折ヲ織ムニ三〇二九  
 官十八坪一坪

子安神社 同村 六天八幡第 ○小川ノ土神也寛文五年ノ札  
 二姫御前大見庄上下小川鎮守ト誌ス村老傳テ岩姫ト云  
 海ノ如キ小貝ノ土中ニ聚リ凝テ石ニ化シタル一説  
 物ヲ爲主婦人安産ヲ祈ル者水杓ノ當ヲ投テ奉ル  
 伴信ニ當社ヲ式内賀茂郡伊波比咩命神社ニ當テタルハ  
 友記此地往昔田方郡ニ屬ス又玉手禰磐長姫命ノ事蹟ヲ  
 非也記セル條ニ伊豆國賀茂郡伊波比咩命ノ事蹟ヲ  
 二伊波比咩命ノ事蹟ヲ伊波比咩命ノ事蹟ヲ  
 神ト申ス其靈代ハ長ケレト云子安貝ノ如キ小貝ノ奇シク  
 疑タル狀ノ石ニアルト亦誤也式内伊波比咩命伊波比咩命  
 同神ト聞ユトアルト亦誤也式内伊波比咩命伊波比咩命  
 ハ磐長姫命トス七坪官一十坪官一十坪官一十坪官一十坪官一十  
 八幡神社 境内社 九坪官一十坪官一十坪官一十坪官一十坪官一十  
 山神社 境内社 三十七坪官一十坪官一十坪官一十坪官一十坪官一十  
 瀧神社 境内社 三十七坪官一十坪官一十坪官一十坪官一十坪官一十  
 八幡宮 開野村 增村社若宮八幡神社祭神譽田別命ナリ

增訂五州志稿卷之九上

二

ト云

増境內社二稻荷 七坪官一

神明神社下同 八田四郎ノ靈ヲ配祀スト云社地其邸

墟ニ接ス○元祿十一年、札ニ云關野村住産、内出之朝臣中

勢正八田四郎之鎮守也ト坪官一

天神社十坪官一 木宮明神八幡村 増郷社社兼村 來宮神社祭神二座神名不詳

○一祠兩扉也大見十六村ノ總鎮守ト稱ス記録皆燒失ス

相傳テ云式内杉鉾別命也ト増此傳非也杉鉾別命神社ハ

此地往昔田○正保二年ノ札ニ曰貞和中藤原朝臣祐義公

方郡ニ屬ス○新宮殿造ト小池有リ増境內社三野天神

觀流布本曾我物語參 野天神熊 四坪官一

八幡神社下同 増頗舊祠ニシテ八幡村名ノ起因ナリト

云○駿河風土記曰神護景雲三年大宰廟官阿曾麻呂五畿

七道ニ各譽田天皇ノ祠ヲ置カシムト此八幡蓋此時所建

也或云八幡野ノ八幡又云駿州駿東郡八幡村ノ八幡ナリ

ト未レ知レ孰レ是一 増別殿一天王 一

吾妻神社○ 増弟橋姫ヲ祭ル明應中、湯川村吾妻社ヨ

リ此地ニ遷祀スト云○寶永元年縁起ニ曰日本武尊東征

豆中浦ニ上ル村氏記リテ吾妻社ト稱ス明應中神託ニヨ

湯川條參觀坪官一 増無格社白山神社祭神白山比咩神、相殿水

白 神土神○ 此村八幡村ノ木宮

○小祠也○ 共祀シテ土神トス

シ小揚枝○ 以テ報賽スルヲ例トス

增丁五川高卷之九 三

山神社 同村 ○在横山配祀稻荷  
琴平神社 同村 ○在横山配祀稻荷  
宮 冷川村 增村社來宮神社祭神不詳

來

○大永四年上梁文曰上杉長棟庵主造立社領四反寄附也  
其後廢壞明德四年宇佐美三河守藤原顯祐入道法名道歡  
歡或再興之長棟ノ生ル、明德四年ヲ去ル事十六年ノ復  
作觀再興之ニ在リ此必差誤アラム長棟ハ憲賢也永享  
十一年憲賢本州ニ適レ大爾來大破伊勢早雲庵主御入部  
見ノ地ニ寓居セシ事アリ爾後天文十六年天正五年慶  
之時間應十年正月十五日代官北條井野邊復再興之其後  
廿三年神領遂為武家領ト爾後天文十六年天正五年慶  
長二年同十四年元和九年寛文三年天和二年等修營ノ事  
上梁文ニ見ユ 增別殿 一皇大神琴平水神若宮天神  
官十九坪 百九

山神社 同村 ○佐伊麻入土字ノ山神 十坪官一  
天神社 一屬里持越萬治三年札アリ別殿 六坪氏一  
水神社 瀨木鎮座○五年ヲ配 坪氏十一  
山神社 札ア下尾野鎮座寛文五年ノ 三坪官一  
山神 德永村 增村社岩徳高神社祭神不明或云大山祇

神 國圖社傳等ニ式内石徳高神社ニ當タレ共諾ヒ難シ初  
高宮山ニ鎮座セリト云○天正二年ノ札ニ云一貫文地頭  
勝部新六郎殿百文代官二百文湯川松原ト三坪官一  
稻荷神社 同村 延寶二年札有リ石斧長一尺餘ナル  
把數 五坪官一  
諷訪明神 柳瀨原 增村社諷訪神社祭神建御名方神ナリト

云相殿水神

○正徳三年創立スト云○別殿一火産九坪官一

天 王梅木村 ○村社梅木神社祭神建速須佐之男命

○初字向田ニ鎮座ス正長中大見川洪水ニテ社殿流亡ス

○神主ハ洪水ノ時流レテ北條ニ留ル其跡ニ小祠ヲ建ツ

○其後妙見寺境域ニ移シ延寶八年字星山ニ轉ス天保七

年山崩ニテ社地理没更ニ字向日山ニ遷ス九坪官一

皇大神社 同村 大久保鎮座ノ時雨漏リ朽残リシヲ古棟

伏取テ燒八坪官一

拾ツト燒八坪官一

地神社 北町 ○元弘元年勸請ノ由元祿十一年札ニ見ユ

又賀茂郡葛見莊大見郷ト ○別殿一山神大國秋 百三

誌ス坪官一

官十一坪

榎木神社 ○第六天在榎島 ○此祠及狩野大見等ノ諸神

アノノ著キタル石ヲ以テスル者 ○別殿ニ稻荷天神一

八幡神社 森鎮座 ○元和申創建ス坪官一

鹿島明神 宮上村 ○村社鹿島神社祭神不詳

○初字廣瀬ニ在リ明治三年字荒神洞ニ遷ス甲斐國志曰

鹿島源五左衛門久閑豆州ニ在テ逝ス大見宮上村ニ鹿島

明神ト祭ルト真偽ヲ知ラス物部ニ記ス ○末社ニ慶明神

ト云アリ坪官一

子神權現 湯村 ○村社子神社祭神大國主神

○寛文三年字向耕地ニ創建ス明治四年現地ニ遷ス坪官一

山 神同村 ○村社山神社祭神大山祇神

文アリ坪官一

五尺許坪官一

山 神同村 ○村社山神社祭神大山祇神

○延寶元年創建スト云坪百五十

事比羅神社同村 坪三十八

水 神貴僧坊村 ○增村社水神社祭神彌都波能賣神

○寛文十三年創立スト云坪別殿一 山神 坪官一十

八幡宮茂場村 ○增村社八幡神社祭神譽田別命ナリト云

○慶安五年宇上畑ニ創建ス慶應三年山神社域ニ遷祀シ

同社ヲ別殿トス坪別殿一 山神 坪官一十

稻荷神社同村 坪氏一十八 稲荷ヲ祀ル

山 神地蔵堂村 ○增村社山神社祭神大山祇神、相殿八幡

○延寶六年札アリ相殿八幡ハ明治四年合祀○八幡、天文

十一年重修ノ事アリ坪官一

神明宮原保村 ○增村社丸山神社祭神四座、天照大神神舊

高皇産靈神、神皇産靈神以上二神舊 大國主神稱舊ナリト

云、相殿猿田彦神、水神、稱第六天

○字岩崎今稱ニ在リタル 神明宮、字大林今稱ニ在リタル

第六天社、子神社、ノ三社ヲ明治二年合祀シテ丸山神社ト

稱ス○第六天水神ヲ配祀ス 相傳フ建武二年建ツト坪官一

駒形明神戸倉野村 ○增村社駒形神社祭神不詳坪官一

○寛永十八年創建スト云坪別殿一 官五 坪官一十

水 神中原戸村 ○增村社水神社祭神彌都波能賣神、相殿

八幡

○寛文八年上梁文アリ當時ノ創建ナリト云管引村水神

相殿八幡ハ初地主神也近年合祀ス○八幡ハ水神ノ域内

ニ在ル小祠也村老相傳フ慶長中内田權守ト云ヲ配祀シ

權守ノ祠ト稱ス後茲ニ水神ヲ遷シテ八幡ハ反テ末社ト  
爲ルト權守中原戸ニ居ル兄ヲ將監ト云管引ニ居ル蓋上  
ノ人モ今此村過半内田氏ナレハ其子孫ナル可シ  
ナル事不可知增境内社一治二年建明四坪氏一  
水神管引村增村社水神社祭神彌都波能賣神

增初中原戸村水神ヲ共祀シテ土神トス○中原戸ト共ニ  
土神トシテ祀ル  
明治三年當村八幡社域内ニ分祀シテ八幡ヲ境内社トス  
增境内社一八幡二座神○八幡二一ハ山田ノ土神一ハ  
内田將監ヲ祀ルト云○增中原戸  
村水神社增四合祀ス  
伊豆權現伊豆山村增縣社兼郷社伊豆山神社祭神火牟須比

命、相殿伊邪那波神、伊邪那美神、ナル可シ  
增式内火牟須比命神社也前記往古曰金降ニ鎮座スト云社記  
伊豆風土曰金ハ火ガ降ノ義ニシテ此神鎮座ヨリ起レル

稱呼ナル可シ山嶽部其後山上ヨリ牟須夫降ニ遷ス牟須  
夫ノ稱ハ神名ノ遺レルナラム今之ヲ本宮ト云次記ニ現  
地ニ移シテ新宮ト稱ス然ルニ山上舊址ニ小祠在リシヲ  
又遷シテ新宮ノ攝社ト爲シ雷電權現或ハ若宮ト稱ス雷  
電ハ火牟須比神ノ一名、火雷神ヨリ起レル稱ナラム九代  
記、北條盛衰記等ニ雷ノ宮、眞伊豆權現ノ王子ナリト云説  
本曾我物語ニ雷殿トアリ伊豆權現ノ王子ナリト云説  
ハ固ヨリ附會ニ出ツ祠邊ヲ古々比ノ森ト云モ亦此神ノ  
一名火之炫毘古神ノ炫毘ノ轉訛ナラム神名帳考證ニ雷  
電宮ヲ火牟須比命神社ニ當タルハ卓見ト謂可シ現今日  
舊址ニ曰金伊豆山ノ地名モ曰金降移ヨリセルニテ曰金  
地鐵堂アリ降ヲ往古伊豆ノ多可稱萬葉集ト稱ス一説ニ曰伊豆ノ稱  
ハ即此神ノ神威ヨリ起レルニテ稜威ノ義ナル可ク國號



亦炫 二起 因セルナラムト 綠起ニ走湯稚現ハ伊邪那伊  
 一也 正哉 吾勝々 速日 天忍 德耳 尊ト アリ 是亦 火半 須比 命  
 座ス 一證 也忍 總耳 尊ハ 天照 大神 ノア 皇子 亦火 半須 比命  
 ナル 事明 也古 史傳ニ 尊モ 巳ニ 祭神 ヲ天 忍總 耳尊ト 八其 謬傳  
 皇々 軒尊 トモ 彥火 々々 出見 尊ト 由ナ シト 云ト 此國 邊ニ 右ノ 彥火  
 總耳 尊ト 携幡 ハ千 々々 給フ 可キ 所由 ナシト 云ト 入玉 ○相 傳ニ 右ノ 彥火  
 神也 右殿 携幡 ハ千 々々 給フ 可キ 所由 ナシト 云ト 入玉 ○相 傳ニ 右ノ 彥火  
 相州 唐ノ 又大江 政文 記ニ 日金 嶽ハ 追往 古伊 豆神 也ト 以上 二神 地明 神  
 仁德 天皇 ノ 演磯 部ニ 到ル 松葉 仙社 考ニ 八祠 ヲ建 テ高 麗國 ヲリ  
 神也 准右 殿ハ 記ニ 早疑 利號 早追 往古 伊豆 神也 ト 以上 二神 地明 神  
 著述 以上 祭神 ノハ 松葉 祖王 辰爾 ト 神社 考ニ 八祠 ヲ建 テ高 麗國 ヲリ  
 座ハ 男女 二神 也ト 傳ヘ タレ ハ 伊邪 那岐 神伊 邪那 美神 ナ  
 ル可 シ 古來 祭時 兩神 伉儷 王子 降誕 ノ式 女神 下之 宮ニ 行  
 幸 男神 追幸 ノ式 等アリ 按ス ルニ 伉儷 ノ式 ハ 兩神 美斗 能  
 麻具 波比 ノ 古事 降誕 ノ式 ハ 火半 須比 命ノ 生産 ノ 古事 女

神行 幸ノ 式ハ 豫美 國ニ 行幸 シ 給ヒ シ 古事 ノ 傳ハ レル ナ  
 ル可 シ 中世 佛徒 當社 ヲ 千手 千眼 大菩薩 ノ 垂跡 ト 稱ス 本  
 世音 菩薩 也ト 異本 同之 當社 弘安 九年 文書 東明 寺鐘 銘等  
 云 千手 千眼 垂跡 ト 湯山 録起 云 神階 帳正 一位 千眼 大芥  
 本地 千手 千眼 垂跡 ト 湯山 録起 云 神階 帳正 一位 千眼 大芥  
 是也 記ニ 云 白維 五年 アラ サリ シ ハ 遺漏 ト 謂可 シ ○政 文ノ  
 新モ ル鼠 災則 息ム 因テ 奉授 正一位 勳 勳ノ 制モ 未ア 此項 此位  
 階モ 大職 小職 大錦 小錦 ナト 云 勳位 勳ノ 制モ 未ア 此項 此位  
 也イ カノ 誤リ ケム ○稱 上宮 又走 湯權 現 承和 三年 四月 竹  
 生賢 安ヲ 州八 代郡 ノ 人後 相州 星谷 ノ 安然 和尙 二月 化度 七  
 此國 賢安 ノ 事真 本智 我權 現ノ 神託 ヲ 承ケ 甲斐 國史 麻績  
 物ヲ 檀那 トシ テ 祠堂 ヲ 今ノ 地ニ 經營 シ 日金 降ヨリ 遷シ  
 新ニ 本跡 ノ 像ヲ 刻シ テ 之ヲ 安置 ス 元慶 二年 沙門 隆保 然安  
 ノ 弟子 和州 葛 諸人 ヲ 勸進 シ テ 堂舎 ヲ 修造 ス 其後 源賴 朝  
 下郡 ノ 人也

深ク權現ヲ崇信シ伊豆箱根兩社ニ參詣シ鎮藥ノ禮ヲ盡  
ス東鑑ニ二所參詣ト云此頃ハ神祠宏麗坊舍モ夥キ事ノ  
由東鑑ニ曰安貞二年二月三日講堂中堂常行堂爲失火災俗  
廿九日今夜々半伊豆國走湯雜現寶殿并四座堂舍數十宇  
燒亡其火至翌日午時而不滅ト此時拜殿竈殿常行堂并總  
門金剛力士ノ像等燒亡スト三年ノ記ニ見ユ之ニ因テ見  
レハ當時ノ廣大想フ可シ田方郡大土肥村ニ本社  
訛也古戰録ニ三島口大馬居トアル是也增錄倉歷代ノ幕  
將及執權相次テ崇敬シ頼朝平政子源實朝藤原頼經同  
ス又社殿ヲ修理シ社領ヲ附ス其事東鑑ニ詳也ノ東鑑當社  
載スル社領寄進等ハ當社古文書ニ就テ知ル可シ他將曆應  
四年足利尊氏再建文龜二年北條早雲修造スト云〇室町  
氏京居ヲ以テ祠稍衰へ且數災ニ罹ル其後元龜永祿兩度  
兵火ニ燒カル古老云天正十八年雜兵來リテ火ヲ放チ寶

物ヲ劫奪シ去ルト慶長十七年東照公堂宇ヲ再興シ社田  
三百石ヲ兩度ニ附ス此後寛文七年元祿十年舊幕今ニ  
官社ニ列ス從來關東總鎮守ト稱ス別當般若院ハ供僧  
十二坊ヲ領シ上下兩宮ニ奉仕シタリキ維新ノ際別當職  
ヲ解ク佛刹部〇正殿、幣殿、拜殿、祭所、延壽ノ記云賢安ノ弟  
ハ本是、女體ヲ安置スル所、神厨、神庫、鐘樓、アリ庫ニ松葉仙  
也本宮ヨリ茲ニ遷スト、熊谷直實也建久三年十二月  
ノ劍、蓮生坊ノ太刀、此地ニ適栖ス、事東鑑ニ見ユ流寓部參  
觀古佛像、珠玉、之類、餘品ヲ總テ三十及歷代將家ノ祈願文、施  
入文、等數十章ヲ藏ム治承以來天正ニ至ル古文書總三  
上古文書部、古器物部、參觀、鐘倉九代記、北條盛衰記等ニ曰  
源頼朝自筆ノ願書、曾我祐成時宗ノ弓矢、太刀、足利尊氏ノ  
物也云々ト上宮ノ鐘ハ北條氏康、馬鏡ヲ造ラントテ鑄取  
ス其後天文十九年錄倉淨智寺ノ鐘ヲ贈ル正慶元年平崇

增訂東照公堂神祠之記  
九

銘、國梵鐘ハ明治ノ初取 上宮傍ニ竹相ノ神樹アリ土産部

○錄倉右大臣家集ニ

「走湯ノ神トハウベモ云ケラシハヤキ驗ノ有レハ成ケリ」

新後拾遺集ニ 文永三年二月二所ニ詣テケル時伊豆ノ

御山ニ奉リケル三十首ノ歌ノ中ニ 中務卿宗尊親王

「神モ亦棄ヌ道トハ頼メ共アハレ知ル可キ言ノ葉ソナキ」

當社へ奉納廿首ノ歌ノ中ニ 宗長法師

「跡タル、山ノカヒヨリ世ト、モニ絶ル時ナク走湯ノ神」

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

〔増〕北條役高帳ニ伊豆山領百九十一貫六百廿文

下子戀社ニ宮居ス。明治八年燒亡、爾來伊豆山神社ニ合祀ス。○一、舊記ニ云、此神雷火ヲ掌ル故ニ稱スト菅原氏胤祀ス。○二、記ニ云、延喜五年ノ春熊野ヨリ大島ノ淨濱ニ移リ、明年二月又當山ニ移ル。走湯雅現ノ時儲君也ト。○三、附會ナリ。眞本智我物語ニ云、文德天皇ノ時建立スト。○四、當社及下ノ數祠古來伊豆推現ニ附屬シタリキ。

下宮。○明治ノ初年伊豆山神社ニ合祀ス。次ノ二祠同之。○上宮ヲ距ル五町許、祠二、白道明神講堂、中堂ト號シテ神主佛像ヲ安ス。上宮ト共ニ昔ニ比スレハ百分一也ト云行

者堂ニ役小角住庵也。舊新磯ノ小勾戸鐘樓アリ。藏王權現。○在リ。寛政甲寅歲、玆ニ移ス。○真濟記ニ云、金峰藏王、役、優婆塞勸請之、御所庭稻荷前ノ祠門ノ傍。○昔祭時鎌倉御所ヨリ警固來リシ

所也。後ニ稻荷ノ祠ヲ建ツ。○天平元年夏東國大疫ヲ禳フヲ以テ之

白山。○祭所ノ後。○天平元年夏東國大疫ヲ禳フヲ以テ之

ヲ祀ルト延尋ノ記ニ見ユ。白岩童子、佐久良童子、辛夷童子。○今ハ祠宇ナシ。木、宮明神。熱海村。○村社阿豆佐和氣神社祭神不明、或云五

十猛神、大已貴神、日本武尊、相殿稻荷、天滿宮、柿本紀僧正、

○社記ニ式内賀茂郡阿豆佐和氣命神社トアレ共非也。此地

往昔田方社號ノ改稱蓋之ニ因ルナラム和銅三年創立ス

ト傳フレ共不詳。慶長十四年ノ札アリ。○野竹洞、温泉、日新

ヲ得之ヲ神祀ス。神人ニ託シテ曰、山中湖、齊ヲ聞カサル地

ニ四楠樹アリ。我ヲ其地ニ託シテ曰、山、中湖、齊ヲ聞カサル地

或云、五、十、猛、命、ト、○、コ、レ、也、今、楠、樹、五、丈、餘、ナル、ニ、三、株、存、ス、伊

豆、納、符、禰、○、相、殿、三、座、ハ、境、外、ニ、在、リ、シ、ヲ、明、治、十、年、合、祀、ス

其濟ハ貞觀二年高尾或云僧善祐ノ誤ナリト次記原書  
 神護寺ニ於テ寂ス  
 ○天満宮舊在御殿地神像高一尺二寸許昔漁人海濱ニ  
 於テ獲ル所ト云傳フ伊豆納符 ○善祐祠在新宿南或云舊善祐  
 ノ墳墓也後人祠ヲ建ツト關東古戰錄曰和田山ト云處ニ  
 都松ト呼フ孤松アリ宇多天皇ノ朝洛東粟田口ノ大伽藍  
 東光寺ノ僧正善祐陽成院ノ母后二條后高子ト密通アリ  
 シ咎ニ因テ寛平八年秋當國ニ流サレ此邊ニ幽居シケル  
 ニ徒然ノ折々ニハ和田山ノ峰ニ登リ雲并遙ナル九重ノ  
 空ヲ見ヤリテ幾度カ涙ヲ落シケム手ツカラ一本ノ松ヲ  
 植テ其枝ヲ都ノ方ヘ推撓メシニイツトナク繁茂シテ三  
 十餘歩ニ横リ枝葉盡西ニ靡キ侍ルモ怪ク哀レナル世話  
 也終ニ赦免ノ勅ナクテ此許ニテ身マカリシヲ土俗痛マ

シク思ヒテカヒクシク祠ヲ建置タリ今モ遺リテ埋モ  
 レヌ名ノミ傳ヘヌト又撰集ノ中ニモ善祐法師伊豆國ニ  
別レテハイツ逢見ント流サレシ時伊勢カ詠ミケル歌トテ  
ハ又僧正ノ母ノ許ヨリ配所ヘ詠ミテ贈ラレシ歌ニ泣涙  
世ハ皆海トナリナクハ土人今誤リテ柿本紀僧正トス東  
同諸ニ流レヨルヘクト 寺ノ紀僧正ハ弘法ノ弟子也二皇子帝位ヲ争ヒ給ヒシ時  
 叡山ノ僧慧亮トモニ祈禱シ竟ニ負ケ憤悶シテ死ス生  
 涯流謫ノ事ナシ三代實錄平家物語 二僧俱ニ僧正ニシテ  
 皇后ニ姦ス東寺東光寺名モ亦相似タルヨリ誤傳セシ也  
伊豆納符 境内社九少童辨天稻荷神武帝山神 九坪官一  
 湯前神社 同村 無格社湯前神社祭神不明或云少彦名命  
式内久豆彌神社ナル可シ 前記按スルニ久豆彌ハ久須毘  
 ノ訛レルニテ此神ノ靈威ニ起因セル稱ナル可ク和名鈔

所載久寢鄉ハ即是地ナラム又須昆ハ久志昆ト同義也熱海温泉一晝夜六回沸騰ノ事  
 ナト忍シヒ神階帳ニ從四位上熱海湯ノ明神トアル是也一合ス可シヒ神階帳ニ從四位上熱海湯ノ明神トアル是也  
 共彼社ハ彌神階帳ニ載セザレハ從ヒ難シ○伊豆峰記ニ湯前權現トス熱海温泉記ニ云天平勝寶元年六月神小童ニ託シテ曰温泉ニ浴セハ能疾ヲ治セント里人因テ祠ヲ建テ少彦名命ヲ祀ルト命古史傳ニハ此社ノ祭神ヲ大己貴モ更ナリト有永正十八年上梁文ニ熱海鄉湯瓦原村湯宮彌宜四郎大夫家吉其外官位人六人ト記ス此社神名記ニ見ユ○慶長二年金鼓ア境內社一島○祠前ニ石碑アリ社ノ由緒ヲ勅ス  
 今宮神社同村 寛文十三年上梁文云正治二年建寛文十二年社地之老木出火悉皆爲烏有云々ト○境內社五  
 八幡皇大神

荷床浦春日○四百五十坪官一  
 藤森稻荷神社○百七坪官一 龍神社○八坪 山神社○  
 初木明神初島 増村社初木神社祭神不詳  
 ○走湯山一縁起曰孝照御宇自海中一小島一美女波豆幾出現乎此相傳忍穂耳尊之乳母津木花香命也是以名其島曰波豆幾島然レ共祠中ニ夫婦ノ古神像アリ又觀應二年上梁文云奉改建立當社大明神寶殿一宇興立檀那田中六郎助定當地頭源朝臣石堂殿ト之ニ因テ見レハ必シモ津幾花香命トモ定メ難シ○彌宜田境內社三○綿津美八坂天神  
 稻荷○二百七十坪官一  
 三峰○八坪官一  
 日少宮上多賀村 増村社多賀神社祭神不詳  
 式内白波之彌奈門和命神社ナラム乎前記 寛永中ノ上梁

文ニ阿波命神社ト記セルハ神名ノ相似タルヨリ謬レル  
 ナル可シス阿波神社ハ式賀茂郡ニ屬ス  
 ○往昔村西山中ニ山  
 王祠アリ近世日御影ト稱スル木像海濱ニ漂着シタルヲ  
 取上ゲ興ヲ奉シテ海濱ニ於テ祭ル式アリ山中山王祠ヲ  
 此ニ引テ木像ヲ納ノ又伊弉諾伊弉册ニ尊像ヲ造リ總テ  
 日少宮ト號ス山王ハ却テ末社ト爲リテ留守居ノ神ト云  
 山中ノ舊址ニ影降石存スルノミ  
 伊豆納符禰  
 增境内社七  
 稻荷(天神)ヲ合祀八坂(金山)ヲ合祀  
 宜野田氏  
 增境内社七  
 水神祖子神日月社八幡道祖神  
 十坪官一  
 山神社同我山村三坪官一  
 松尾明神下多賀村  
 增村社下多賀神社祭神不詳  
 ○本多賀大社ト云里人云江州犬上郡多賀神社ト同神也  
 トサレハ伊弉諾尊ヲ祀ル也按スルニ神名記ニ熱海湯の

明神ノ次ニ多の明神ヲ載ス即此神ナル可クシテ脱賀字  
 也昔ハ多賀兩村ノ總鎮守ニシテ大祠也末社四十アリシ  
 ヲ皆近村ニ移ス寛文十一年上梁文ニ云大明神多賀郷中  
 村ト又神屋敷ノ地名ハ昔神官坊ノアリシ處ト云  
 增境内社二一ハ琴平水神虎彦神ヲ合祀  
 九坪官一  
 山神同和田村  
 增村社和田木神社祭神大山祇神相殿八  
 坂稻荷  
 增元祿六年重修ノ札アリ  
 下多賀和  
 相殿二座ハ近年合  
 祀ス坪官三九  
 水神社同村坪官六十六  
 稻荷社坪官四十二  
 神明社山ノ  
 土神山下同坪官一  
 津島社坪官一  
 神明社坪官一  
 神網代村  
 增村社阿治古神社祭神天照大神ナリト

云相殿來宮

○初本村朝日山ニ鎮座スト云元和元年宇別所ヨリ此地

ニ遷祀ス寛文ニ式考ニ式内賀茂郡阿治古神社ニ當タレ

共非也此方郡ニ屬ス社號蓋此說ニ從テ改稱セルナラム

○三年上梁文アリ相殿來宮ハ初下多賀村中野ニ鎮座ス

存後當村日寄山ニ遷シ明治十六年本社ニ合祀ス

命也多賀ヨリ移境內社三琴平淺間ヲ合祀一ハ稻荷

五坪三百四十

若宮神社同村

綿津見神社○少童神近世建嚴島神社天○辨

天神社留田佐美村

多祁比波預命相殿管原道真公

○式内加理波夜須多祁比波預命神社也前社傳ニ天速日

命ヲ祭ルト云ルハ神名ノ波夜須ヨリ謬リ社傍ニ比波夜

志ノ地名アルハ比波預ノ轉ナラム又社地留地ノ稱ハた

またノ訛レルニテ神階帳なまたの明神也舊稱天神ハ神

官北山氏ノ祖先山城國小北山村ヨリ此地ニ轉住シ其産

土神天滿宮ヲ合祀セルヨリ起レリト云ル○天速日命ヲ祭

大膳八樹アリ伊豆境內社四山神稻荷○舊社也林中ニ

納符禰宜北山氏

八幡宮同村

○古神像ノ臺ニ元永二年宇佐美左衛門尉祐茂ト誌ス舊

社地甚廣シ今爲人家其地稱ハ幡伊豆境內社三子稻山

坪○八百八春日神社同村

○波津ノ土神古祠也祠内ニ石棒ノ折

曾下川志高卷二上

十五



土産部 四坪官一十九  
熊野神社 十坪官一三  
熊野神社 百坪官一五  
水神社 八坪官一十  
山神社 第六天  
鹿島明神 湯川村 增村社鹿島神社祭神武甕槌神ナリト云  
增初字宮元ニ在リ明治十一年菅原神社々域ニ遷シ同社  
豆納符官一  
増境内社トス文安五年金鼓アリ増境内社三島管原津伊  
天神 社同村 増村社祭神菅原道真公ナリト云  
○神主ハ自然石也古社ナル可シ昔祠前竹林中ヨリ辨天  
利部ニ出ツ 増境内社三島管原津伊  
鑰取大川氏

龍神社 妻稻殿吾 増傳云往昔弟橋姫相摸灘ニ投セシ時  
其調度此地ニ漂着ス因テ祠ヲ建テ、祀ルト相殿吾妻是  
也社地山腹ニ在リテ吾妻森下稱ス小祠吾妻稻荷ノ三  
シ大見郷八幡村吾妻祠記ニ伊豆中浦トアルハ是ナル可  
記ニ同記ニ橋姫ノ屍漂着云々トアルハ附會ナラム順行  
松存スト古此所ニ吾妻明神アリ冷川ニ移ス今其跡ニ  
八幡松原村 増村社八幡神社祭神不明或云譽田別命  
○湯川ノ鹿島ト同林、寛永四年上梁文ニ曰、地頭伊東助繼  
安此所雖爲大社零落ス以下文字磨滅ニ曰、今寛永十一年札存  
タル尊像ヲ安シテ又享保中ノ文ニ曰、文中伊東祐繼遷  
大社於爰崇鎮守靈神ト仁平中源三位頼政石清水八幡所  
遷是レナルカ或云宇佐美ノ八幡祠小ニシテ地廣シ昔大  
社ナル可シト皆證ナシ 増境内社三島管原津伊  
知事眞爲ヲ 百九十七坪官一四

杉崎神社 同村 增長祿四年ト鑄シタル金鼓アリ 坪官三十

稻荷神社 坪官十八 稻荷神社 坪官八十三 龍神社 坪官四十六

八幡神社 坪官二百八十 來宮明神 鑣田村 增村社 火牟須比神社 祭神二座、一座 舊稱

火産靈神ナリト云一座 舊稱不詳 ○八幡ヲ配祀ス 愛宕

增往昔原保村ヨリ來宮ヲ移シ 往昔原保元年ノ札ニ云天正

中本村字御幣畑ヨリ愛宕社ヲ遷シテ同林ニ鎮座セシヲ

近年合祀ス 增境内社六 稻荷二、煩神 七坪官一十

山神社 同村 增境内社稻荷三峰 七坪官一

久豆彌神社 岡村 增郷社 葛見神社 祭神不詳、相殿稻荷

增原書國圖等ニ式内久豆彌神社ニ當タリ 前記、尚熱海湯

往昔伊東家崇敬ノ社也ト云 雜新前ハ領主ヨリ ○元祿十

年上梁文曰、葛見大社岡村稻荷者藤原朝臣鎌足大臣十六

代後胤工藤大夫祐高公之修造也ト慶長十五年ノ文ニ曰

藤原氏伊東正世公伊東郷住人鈴木近江守仰而燒失后造

立ト按スルニ倉稻魂命ヲ祀ル 祠傍ノ古樟樹園五丈餘 增

境内社五 八幡(神明)春日ヲ合祀 五坪官一十

日暮八幡社 同村 增日暮ノ社ニ在リ日暮 坪官十七

嚴島神社 坪官七十 産靈神社 山ヲ第六天、小川土神

十坪 山神社 湯田 坪官一 秋葉神社 坪官十四

神明 政須美村 增村社 天照皇大神社 祭神天照大神

增天正十六年上梁文存ス 〇鑰取 增境内社 七坪、山神、稻荷

第六天 〇千七十 〇一

危瘡神 七坪官一

音無明神 竹之内 增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

增村社音無神社 祭神不詳、相殿八重姫

○寛永十八年、棟札ニ云、豊御玉命トモ又豊玉姬命共云ト  
 又相傳フ伊東祐親ノ女八重姫ヲ祀ルト林叢部ニ詳也 音無社  
 ニ在リ源頼朝密ニ八重姫ト會セシ所、故ニ音無ト稱スト  
 云今尚十一月十日祭典ヲ行フニ語言、點燈ヲ禁シ且村中  
 毎戸モ歌舞鼓吹ヲ停メ參拜者ヲシテ提燈ヲ用井シメス  
 祭殿ニテ神酒ヲ飲ムニ暗中無言ナレハ只順  
 次ニ腎ヲ摘テ行盃ス故ニ腎摘祭ノ稱アリ  
 林四同  
 坪官一

熊野神社同村和田 往昔伊東朝高ノ鎮守ナリト云社地  
 其邸墟ニ接ス八坪二百三十  
 八幡神社稻荷龍神社 二坪二百五十 稻荷神社坪三十一  
 諏訪上下社新井村 諏村社諏訪神社祭神建御名方神八坂  
 刀賣命○白山ヲ合祀ス

寛永十五年、札アリ白山ハ慶長十九年札存ス○昔ハ弘  
 誓寺ノ鎮守也ト云九坪官一  
 儉子下同村 村社蛭子神社○夷子ヲ祀ルト云儉子オ  
 コト訓ム 相殿月夜見命、須佐之男命、  
 舊社地險隘ナルヲ以テ明治十一年宇川東ニ遷ス 境  
 内社二稻荷 坪七十 氏一  
 八幡神社坪百四十 龍神社坪三十六 氏一  
 三島明神川奈村 村社三島神社祭神事代主神ナリト云  
 ○寛永八年上梁文ニ源頼朝公勸請也ト誌ス文字讀難シ  
 境内社六神明第六天、吾妻 坪二百九十 官一  
 夷子神社同村 龍宮殿 ○此祠殊ニ古シ神主ハ自然石也  
 上梁文ニ云于時貞享二乙丑四月吉日夷三郎以下磨滅 年

札存 坪官廿六

小室神社 增寶永二年小田原城主大久保隱岐守創建ス

ト云 坪官一十

姥子神社 〇優婆子在優 二坪官一十

諏訪明神 吉田村 增村社諏訪神社祭神建御名方神相殿稻

荷

增天正十年重修 八坪官一十

山 神 萩村 增村社山神社祭神大山祇神

〇第六天 八坪官一十

山 神 十足村 增村社引手力神社祭神大山祇神ナリト

云相殿第六天若宮

增初本村手力山ヨリ遷祀スト云慶安五年札アリ 增境内

社二 金櫻 坪官一十

事比羅神社 同村 氏一坪 稻荷神社 坪氏一十七

山 神 池村 增村社山神社祭神大山祇神

增元祿十五年再建 增境内社二 第六天 四坪官一十

淺間神社 同村 〇在大室山絶頂奉應三年札ニ松平兵庫頭

再造ト又同銘ノ金鼓ヲ懸ク刻曰奉寄進爲直則吉久ト古

昔山ヲ祀リ後祠ヲ建タリト見ユ 增慶安中祠宇ヲ創建ス

ト云 坪官一十

三島明神 富戸村 增村社三島神社祭神不明或云事代主神

相殿若宮 〇頼朝卿ノ公子ヲ祀ルト云

增寶永六年再建ス相殿若宮ハ近年合祀ス傳云源頼朝伊

東祐親ノ女ニ通シ一子千鶴丸ヲ舉ク祐親之ヲ松川ニ沈

ム其尻コ、ニ漂着セシヲ村人生川某埋藏シテ小祠ヲ建  
テ若宮ト稱スト真偽ヲ知ラス<sup>增</sup>境内社ニ<sup>第六天</sup>山神、<sup>五百</sup>千  
坪<sup>二十六</sup>官一

八幡宮 八幡野村 <sup>增</sup>郷社 八幡來宮神社 <sup>兼村</sup> 八幡ハ祭神

不詳、來宮ハ伊波久良和氣命也ト云

<sup>增</sup>一説ニ來宮神社ヲ式内伊波久良和氣命神社ニ當タレ

ト諾ヒ難シ<sup>前記</sup>按スルニ當社ハ其分祠ナル可シ○八幡來

宮、本同林ニ鎮座ス近年重修ノ時之ヲ配ス<sup>伊豆</sup>符八幡ハ古

祠ニシテ地主神也<sup>增</sup>八幡野ノ村稱ノ起<sup>因也</sup>來宮ハ古老

相傳テ伊波久良和氣命ト云往古海濱ノ岩窟ニ祭ル後之

ヲ八幡祠域ニ移ス今ハ却テ八幡ハ二宮ト爲レリ兩神ノ

祭式相混スレ共八幡ノ祭儀ヲ用ルニ似タリ祭時酒ヲ竹

筒ニ盛り白濱明神ニ贈ル禮アリ<sup>增</sup>近年ハ酒筒ヲ社傍ノ

ニ<sup>二</sup>献スル相傳フ往昔霜月九日ノ夜海濱ニ於テ甕ニ神酒

ヲ滿テ、神事ヲ行フニ方リ一人ノ白頭翁來リテ其酒ヲ

飲ミ神官ニモ傳ヘ受シメ東雲ニ翁ハ歸リヌト其甕今ニ

存ス<sup>增</sup>甕高二尺、徑一尺五寸許、舊ト土中ニ其翁ノ傳ヘタ

リトテ祭時詠スル歌ニ

ミ引フネオハマ<sup>三</sup>イホリ引ノヤマノシガハ引ヲ引レンケシハヲ引ハ

レンケシイカリイスルヨミルメノイテオワレシキスマ

レンケシヤシキリスマレンケシ<sup>共</sup>轉傳シテ唱ヘ誤リシニ

シヤ今ハ<sup>增</sup>古來社家十二戸アリテ祭事ヲ掌ル皆舊式ニ

遵フ<sup>增</sup>順行記ニ曰八月十日祭日也<sup>現</sup>今ハ陰曆八月十五日

ヲ<sup>中</sup>中央ニ立テ社人其左右ニ座ス<sup>三</sup>度、一ノ宮御

增 三島神社祭神不明、或云彌都波能

クイ、ト云事三度ニシテ件ノ篠ヲ社ニ向テ投ク又前ノ  
ク云テ羽ヲ投ク頃人十四人アリテ曰、ミフ子オハマ云  
ノ式ト尚其他 增 境内社七ト云石積アリノ神又オコヒノ社  
二坪七百九十 坪官一十 稻荷神社 坪官三十 龍神社 八坪

岩倉神社 同村 坪官六十九 稻荷神社 坪官三十 龍神社 八坪  
一坪氏

三島明神 赤澤村 增 村社三島神社祭神事代主神ナリト云

增 慶安五年ノ札アリ 納符伊豆 增 境内社三伊豆山 神昔  
在天神峯社址ニ古松樹存ス 二坪官一十

三島明神 大川村 增 村社三島神社祭神事代主神ナリト云  
○享徳三年重修ノ札アリ 納符伊豆 九坪官一十

水 賣神 奈良本村 增 村社水神社祭神不明、或云彌都波能

增 永正十六年重修 ○寛文十三年上梁文ニ云二百年以前  
再造ス元、奈良人來リテ祀リ始ムト 六坪官一十

鹿島神社 同村 ○屬里堀川ノ土神舊祠也天文十二年ノ  
札ニ片瀨、奈良本、鎮守ト誌ス 伊豆 四坪官一十

八幡社 片瀨村 增 村社片管神社祭神不詳

增 原書式内片管命神社ニ當タルハ非也 前社號蓋此說ニ  
因テ改メタルナラム 村名ノ片瀨ハ片管ノ約ナラム ○徳

治二年上梁文ニ大旦那康簾地頭勝世トアリ又寛文中ノ  
札ニ云元藤原康簾遷宮ス後徳治二年ニ若宮八幡ヲ合ス

ト 增 別殿一山 在リシヲ明治廿一年遷祀ス 九坪官一十  
坪官一

志理太宜神社 白田村 增 村社祭神不明、或云志理太宜命 ○

祀素戔嗚尊後八幡ヲ配ス

○增原書式内志理太宜神社ニ當タレ共非也前記或云當社ハ

其分祠ナル可シト康永貞治等上梁文存ス初白田來濱神

社ト呼ヒ後木宮ト稱シタリキ○末社ニ山神稻荷四坪百一

若宮八幡稻取村○增村社八幡神社祭神二座神名不詳

○二祠並ビ立ツ若宮ハ古ク地主神也○增正德二年燒亡社

記ヲ失フ舊神官記録ニ云往昔法印玉源始テ本社ノ別當

ト爲ル天正中十五世周篤ニ至リ嗣ヲ絶ツ其後甲斐武田

氏ノ家臣海野幸信ノ子信昌來テ別當ト爲ルト天明四年

社宇ヲ再建ス上梁文ノ一ニハ若宮八幡五坪百七十

三島神社同村○正德享保ノ札ニ云崇徳院御宇顯レ靈ト

初屬里山田ニ在リキ今赤松明神ハ本社ノ舊地ニ建ツ此地

山田前ニ開ケ海濱ハ後ニ七坪百九十

村ヲ爲ス以上伊豆納符七坪百九十

素戔嗚神社王○天七坪百九十

ト云八坪百九十

赤松神社增本村三島神社ノ舊址也萬壽中同社移轉ノ

後創建スト云坪氏一九十

蛭子神社子○夷坪氏一九十

里山田坪氏一九十

ノ土神坪氏一九十

見高明神見高村增村社見高神社祭神不詳

○增式内多祁伊志豆伎命神社ニ當タル一説アリ前記○寛文

二年上梁文ニ云光仁天皇天應三年三島ヨリ遷シ奉ル大

山祇命也ト增此ハ三島大神ヲ大山祇神ト傳ヘタルヨリ

州現來三島故其類族處々多耳高明神者靈成應禰思

鎮座以來此郷之宗廟而守護萬氏云々ト古來當社祭日

ニ牛舌形ノ葉ヲ神前ニ供ヘ又氏子ニ配附ス田方郡田京  
 深澤神社ニモ此例アリ蓋據アル事ナラム俗傳ノ説アレ  
 共附會ナ<sup>增</sup>境内社七淡島天神、稻荷、<sup>增</sup>四百六十  
 神明神社<sup>同村</sup>山<sup>○耳高</sup>初耳高神社域内ニ在リシヲ茲  
 ニ遷ス貞享五年再建<sup>納符</sup>伊豆<sup>增</sup>坪百廿三  
 琴海神社<sup>天</sup><sup>辨</sup><sup>增</sup>應永十二年建立スト云○天文元年、札  
 ニ云應永中海邊ニ出現スト<sup>增</sup>五百廿一  
 山王神社<sup>延寶七年再建</sup>龍王神社<sup>氏一十坪</sup>  
 蛭子神社<sup>○夷子元祿十年札</sup><sup>增</sup>三十四  
 山神社<sup>○慶長十年札</sup><sup>增</sup>一  
 天王社<sup>濱村</sup><sup>增</sup>村社須佐之男神社祭神須佐之男命  
<sup>增</sup>寶永七年再建ス<sup>增</sup>境内社六<sup>稻荷四社</sup><sup>增</sup>五百五十  
 御釋神社<sup>同村</sup><sup>增</sup>本村中ノ舊祠也<sup>○御釋作御酌又御杓</sup>  
 至テ小祠也傍ニ古柏

ヲ一<sup>増</sup>ア<sup>リ</sup>伊豆山伏符<sup>增</sup>三十三  
 天模神社<sup>○天白在</sup><sup>增</sup>文安元年創立<sup>氏一五坪</sup>  
 金山神社<sup>坪四十三</sup>山神社<sup>氏二坪</sup>  
 姫宮<sup>笹原村</sup><sup>增</sup>村社姫宮神社祭神佐々原比咩命  
<sup>增</sup>式内佐々原比咩命神社也<sup>前</sup>笹原ノ村名、姫宮ノ社號ヲ  
 ル等證トス可シ目下頗衰替ニ屬ス<sup>坪七十</sup>  
 蔭山神社<sup>同村</sup>○衣冠ノ古神像アリ慶安五年ノ札ニ云  
 當所鎮守、木宮大明神、部類眷屬百廿社之内也ト今陰山勘  
 解由<sup>增</sup>勸解由ハ永正五ヲ祀ルト云豈後世配祀スルニヤ  
<sup>增</sup>社地川津堡址ニ在リ<sup>坪百六十</sup>  
 若宮八幡神社<sup>○稻荷</sup><sup>增</sup>建保中再建スト云<sup>○以上伊</sup>  
 坪<sup>增</sup>百廿四<sup>氏一</sup>  
 豆納符



來宮明神 田中村 增郷社 兼村 杉鉾別神社祭神杉鉾別命、相

殿五十猛命、少彦名命ナリト云

增式内杉鉾別命神社也 記前伊豆峰記ニ川津木宮、杉鉾別命

也ト誌シ社記ニほこわけ明神ト見ユ來宮 或作ノ稱ハ社

邊ヲ木野ト呼ヒシヨリ起リテ古クハ木野明神ト云リ 傳云

此神御船ニテ此地ニ來リ谷津村木ケ崎ヨリ 〇五十猛命

上陸シ給フト谷津村川津八幡神社條參觀

ヲ祭ル或云式内杉鉾別命也ト川津十七村ノ惣鎮守也 增

社記ニ曰建久四年源頼朝社領ヲ附ス其後藤原頼經、源義

植等祠宇ヲ再修スト往昔頗大祠ナリシモ天文七年社殿

燒亡シ尋テ十三年水災ヲ被リ爾後衰替ヲ極メ社人各方

ニ離散ス文祿三年彦坂光正、檢田ノ際社地廿間四面并ニ

別當寺域五畝歩ヲ除稅ス 〇古ハ社人十二戸郷中ニ分居

シテ祭禮ヲ勤ム今其喬四五人 戸存スハアリテ神事ニ預ル

祭時社人社僧十二月朔日ヨリ廿四日迄禁酒ス郷中十七

村八日 〇十七日迄ノ間酒及鳥肉ヲ斥ク 〇今尙此禁ヲ犯

ト云又當社ニ祈願スル者時日ヲ 社僧云扉背ニ爲淺草見

期シテ酒肉ヲ禁スルヲ例トス

玄孝當社一字奉再建ト書スト寛永慶長ノ札及金鼓ニ木

野大明神ト記ス 〇懸佛ノ裏面ニ川津大社奉掛御寶前元

和六年十二月吉日ト鑄ス今尙神威嚴著遠近來賽スル者

多シ 〇祠傍ノ古樟樹十三把許又 〇境内社七 道祖、宇賀、

水神ヲ合祀小鳥(天神)熊野ヲ合祀(産靈)神 〇八百四

大樟ヲ合祀塞神山神 〇末社ニ小鳥ト云アリ

一官 神 澤田村 增村社水神社祭神不明、或云彌都波能賣

水

神

澤田村

增村社水神社祭神不明、或云彌都波能賣

○中古ハ山口社ト云町村部ニ記ス元祿六年鑄造ノ金

鼓ニ曰川津岸村ト寛永七年札存ス別殿ニ荒神境内

社ニ山神九坪二百五十坪官一

子神峯村長野増村社子神社祭神大己貴神ナリト云

社ニ虎瘡神六十五坪官一社ニ花田ノ土神境內坪三十

山神社同村社ニ稻荷神境內坪一十

天神社○根岸ノ土神一神明神社坪四十五氏一

三社ハ幡谷津村村社川津八幡神社○川津祐泰、祐成、時

致、ヲ祀ル

建テ、其子曾我祐成三郎此地ニ邸居ス歿後里人祠ヲ

建テ、其子曾我祐成十郎同時致五郎ヲ配祀スト云明曆延寶

等札アリ○神像三軀○伊豆來三扉也別殿二本ケ崎社

記ニ此社初本村木ケ崎ニ在リ神明治十一年遷祀ス舊

田中村ニ着シ木カ崎ヨリ上陸シ給フト從來木ケ崎社ニ

伊豆降記ニ川尻天満宮木崎木明神ヲケ崎社ニ

龍宮神社同村民壹坪古祠也伊豆納符五坪官一

子安明神繩地村村社子安神社祭神奈疑知命ナル可シ

式内奈疑知命神社ナル可シ前村名繩地ハ奈疑知ノ轉

訛ナラム往昔本村なきの杜ヨリ現地ニ遷祀スト云なき

ノ稱神名ノ遺レルナル可シ神階帳ニなつひめの明神ト

アルハなきち姫ノ省略ニシテちヲフニ轉シタルナラム

一説ニ式内夜須命神社ニ當タルハ子安ノ稱ニ泥ミテ誤

レル也且夜須命ハ男神ナレハ當社ノ女神ヲ祭ルト傳ヘ

タルニモ通ハス其不稽言ヲ待ス○金鼓ニ鑄ス栢木群河  
津庄トノ按スルニ栢ハ栢○末社ニ乳神ト○伊豆納符  
坪氏

山神社同村 慶長中大久保石見守長安創建スト云其

鼓ノ金 坪四十六 天神社別殿天王 一本松神社五坪

三島明神 逆川村 村社三島神社祭神二座布佐乎宜命事

代主命ナル可シ

式内布佐乎宜神社ナル可シ前從來祭神二座ノ一座ヲ

若宮ト稱來レルハ即三島大神ノ王子ナル可クシテ神階

帳おさめいはかはのみコトアルニ符合ス村名ノさかさ

かはハおさめいはかはノ轉訛ナラムモ知ル可ラス神階

帳おさめいはかはのみコニ當タルハ式ニ布佐乎宜佐々

原比咩竹麻加毛ト次第シ帳ニおさめいはかはさ、はら

ひめ、月ま、加茂ト並記セルニ因テ也村内ニ布佐屋敷ノ地

然ラハ縁故 三島大神ハ父神タル縁由ヲ以テ合祀セルナ

ラム○永正十五年上梁文ニ云代官平朝臣矢野中之五郎

左衛門尉家次ト此礼ニ當所總社天文二年文ニ云代官

清水右京亮吉政ト數件存ス 往昔ハ山上ニ鎮座ス元

存地名 後山下ニ遷シ享保十五年更ニ現地ニ轉セシ事社

記ニ見ユ○祭式三島大社ト同シ社人ノ苗裔十二家アリ

存今尚 境内社一島三官一

子神社 同村 初山腹ニ在リシヲ慶長十二年現地ニ遷

ス慶長寶永 境内社一山神水神ヲ

天

神川津茂場村

增村社天神社祭神不明或云菅原道真

○中組ノ土神也菅公像版ノ裏書云涓取三月十六日就于寶社前林際精舍海衆諷經林間山麓天神古廟歲月久之矣風雨侵壞敢堪座視也爰林間菴主妙休禪門一時打開左右皆奔走躬自操鄆斤新葺不日□□如之圖北野異像奉安置寶殿者也時永享龍集戊午季春十六日ト又大永七年ノ札

ニ云願主藤原吉政之妻女奉<sub>レ</sub>上葺<sub>ト</sub>

增二百九十坪官一

三口明神<sub>同野村</sub>

增村社三口神社祭神不明相殿愛宕

增天正十八年豊臣氏ノ水軍下田鷯島城ヲ攻ム城主清水上野守夫妻其子能登守三人遁レテ此地ニ寓居シ當社ヲ崇敬ス歿後三人ヲ配祀シ三口明神ト稱スト云蓋當社ハ清水氏祖先以來ノ鎮守ナル可シ古蹟部人○永正辛巳歲

重修文ニ清水能登守々護神ト云ト<sub>增</sub>永正ノ頃亦清水能

增其他慶長寛永等札アリ相殿愛宕ハ寛永以來ノ札アリ

增境内社一<sub>秋葉</sub>增二百〇

三島神社<sub>同村</sub>ケ野ノ土神<sub>〇屬里上佐</sub>古祠也大永七年札ニ小川

三島大明神ト誌ス天文慶長札ニ時ノ代官清水小太郎ト

誌ス舊小川ニ在リシヲ此ニ遷ス<sub>增</sub>元龜中遷地主即末社

ノ水神也其大永七年天文十二年札ニ云御阿闍梨靈宮大

旦那清水小太郎ト<sub>增</sub>當社ヲ式内布佐乎宜神社ニ當タル

一説アリ<sub>前記</sub>增百七十坪氏一

瀧山神社<sub>〇瀧ノ雅現下村ノ土神祠傍ニ瀑布</sub>增六十六坪氏一

天川神社<sub>〇梵天ノ神</sub>增大永五年天文廿年札存ス<sub>增</sub>四十九坪氏一

三峰神社<sub>〇境内社</sub>增三十一坪氏一

天満宮 下佐ケ野村 増村社天神社祭神菅原道真ナリト云

寛永六年明暦二年等札アリ 増境内社四 金山、山神、水神、三

坪百九十一 増官一 増村社水神社祭神彌都波能賣神ナリ

水 神湯ケ野村 増村社水神社祭神彌都波能賣神ナリ

ト云 増元祿五年宇宮屋敷ニ創建ス文政十三年現地ニ移ス

坪百三十三 増官一 増境内社一稻荷 山神社 坪七十

熊野神社 同村 増境内社一稻荷 山神社 坪七十

水 神梨本村 増村社水神社祭神彌都波能賣神ナリト

云相殿山神、三島神、天王、稻荷、

増天文十二年札存ス ○慶長二年札ニ云豆州楠木郡河津

莊川井那村、水神、山神、兩社ト 五坪官一

床浦神社 同村 増城山道傍 増里人疱瘡神ト呼フ文久三年

床浦ノ神ヲ配祀ス 氏廿坪 増寛永三年創立ス 増境内社一、秋

子守神社 同村 増稻荷 増境内社一、秋

合記 四坪 氏一十 増境内社一、秋

山神社 同村 増里 増境内社二、稻荷

水神社 同村 増七十四 増境内社一、山神

水神社 同村 増相殿山神 増境内社二、山

三坪 氏一六 増村社子守神社祭神大國主神ナリト云

子 神大鍋村 増村社子守神社祭神大國主神ナリト云

相殿熊野神、山神、 増境内社四 水神、辨天、

増天正十二年札存ス ○禰宜 増境内社四 水神、辨天、

氏五坪 一 増境内社四 水神、辨天、

梵 天 小鍋村 增村社小鍋神社祭神不詳

增元和寛永等札アリ ○末社ニ源義朝祠アリテ僧文覺ヲ

配祀スル ○近年大本社ノ祠アリニ記 ○祠域ノ樹大四把許

湯川神社 同村 境內社一湯前推現 坪氏一九

水神社 坪氏五十 水神社 氏四坪

山 神 北野澤 增村社山神社祭神大山祇神

增正徳元年再興ス 增別殿一島 ○大楠樹九圍許 坪官一

神 明 茅原野 增村社神明神社祭神天照大神ナリト云

相殿豊受大神 增元祿六年札アリ 增境内社二 稻荷 九坪 官一

子 神 下同 村 增村社子神社祭神大國主神ナリト云

增大永二年札存ス 增別殿一室 境内社二 津島 五坪 官一

水神社 金山 增 舊山口ニ在リ 慶長十五年札ニ須郷村

氏子トアリ 金山 野村ト刻ス 天正十年札ニ茅原野村氏神

土屋外記 介勝長ト水 金山 上ニ遷記ス 洪 一坪 官一

水神社 境內社二 琴比羅 山 坪官八十 水神社 一坪 官一

二坪 官六十 山神社 稻相殿 第三百六十六 坪 官一

一坪 氏 子之日神社 文祿四年元和二年札 二坪 官一

山 王權現 宇土金村 增村社日枝神社祭神大山咋命

增推原村日枝神社ヲ分祀セルナリ 慶長十二年札アリ 增

別殿二 稻荷 十坪 官一 增 本水神ノ地也 坪 官一

山 王權現 推原村 增村社日枝神社祭神大山咋命

增初宇宮殿ヨリ現地ニ遷祀スト云年代不詳 ○宇土金箕

作、北湯ヶ野、三村ノ土神ハ此社ヲ分祀ス 二坪 三百六十一

八幡神社 同村 坪十六 山神社 氏一 二坪

山王權現 北湯ヶ野村 増村社日枝神社祭神大山咋命

増推原村日枝神社ヲ分祀セルナリ明曆ノ札アリ 増別殿

二山神 坪二百五十 水神社 同村 八坪 官一 元、水神ト云處ヨリ此ニ移ス 別殿一

子安坪 八十四 龍業神社 氏一 一坪 山神社 氏一 四坪 神明神社 坪廿四

道祖神社 氏一 一坪 山神社 氏一 四坪 嚴島神社 坪百廿四

山王權現 加増野村 増村社日枝神社祭神大山咋命

○天文十八年、板記ニ云日吉三箇日御供面渡邊伊與守田

坪社之上五十文目分ト 増別殿一 金山、水神、稻荷、八 十壹七

一坪官

神 明 同村 増村社神明神社祭神不詳

○古祠也天文十五年、板記ニ曰正五九月御供面田坪八平

戸橋爪百文目之所、渡邊伊與守長廣寄進ト 増別殿一 荷

三坪官一 吾妻神社 山上 吾妻 ○天文十九年、上梁文アリ其餘ハ皆朽

腐ス 坪廿九 増村社諏訪神社祭神建御名方神ナリト

諏 訪 横川村 増村社諏訪神社祭神建御名方神ナリト

云相殿天神

増文明十七年、札ニ奉寄進小深田三百文之地願主旦那平

朝臣下田掃部助平俊大トアリ尚永正、大永、天文、弘治、等札

了リ 天文十五年、文ニ曰大般若御祈禱御供免之事右田地

郎吉長、田地寄附、旦那、**增**境内社五、多賀、熊野、三、**增**百六十、渡邊伊與守長廣、ト、**增**初水神山ニ鎮座、後樟谷戸ニ遷シ、又宮之前、水神、下同

二轉ス、文明十年、札ニ大旦那、八、九、寸、地名アリ、住、金田藤馬、尉吉久ト記ス、蓋此時樟谷戸ニ遷祀セルナラム、○文和四年、札ニ主水明神トアリ、横川ノ水源林中ニ發スル故也、**七**

坪官一十七、**增**日枝神社、在八楠、○神鏡ニ刻シテ曰奉造三願三新天王、長祿四庚辰年ト文安三年、札ニ云地頭源朝臣實綱、政所師

行、大工慶能、湯賀村諸老ト文明十二年、札ニ川津莊湯賀野、村、**增**川津莊ト誌ス、天文十二年、札ニ稻澤郷八九寸村ト

アリ、又文明四年、金鼓ニ法雲寺公用ト刻ス、札ニ曰奉寄進、正月三日、間御祭、御供、面田之事、右田坪セウ、フノ平ワタセ

百文目所也、寄附、旦那、渡邊伊與守長廣、判、大旦那、吉田、又三

郎吉長ト其、**增**百八十、他數札存ス、**增**八幡神社、宿、**增**新、**增**慶長十三年、札アリ

○以上五社、詠、**增**天神ヲ合算ス、皆文和以降ノ棟札數多ク大、禰宜小禰宜等ノ名ヲ記ス、又皆天文十五年、渡邊伊豫守御

供田寄進ノ板記アリ、爾來亡失、**增**龍爪神社、氏一、**增**三坪、**增**八雲神社、氏一、**增**三坪、**增**山神社、氏一、**增**三坪

**增**山神社、氏一、**增**三坪、**增**天、神相、玉村、**增**村社、波夜多麻和氣神社、祭神、波夜多麻

和氣命ナル可シ、**增**式内、波夜多麻和氣命神社ナル可シ、前記、村名ノ相玉ハ波

夜多麻ノ轉訛ナラム、今社邊ニ井ノ垣内、井ノ林、荒井ノ田、荒井ガ谷戸、荒井溪、等地名アルニテ、神階帳おほぬの明神



ナル事ヲ知ル可シ當村龍門院ノ縁起ニ康和ノ頃ハ深淵  
 數所アリテ龍蛇栖ムトマリおほぬハ淵ヨリ起レル稱呼  
 ナル可シ。從來祭神ヲ菅原道真公ト傳ヘタルハ天神ノ稱  
 ヨリ謬リタル也。天正九年札ニ奉勸請天。○極テ古祠也正  
 月走馬ノ神事ヲ爲ス金鼓ノ銘ニ云正長元年十月豆州稻  
 梓上相玉天神宮ト増別殿ニ荒神四坪百官七十  
 水神社同彌宜谷村○慶長十五年札ニ川津八坪百官一  
 水神社同和加戸村○延實丁己ノ札アリ坪官二百  
 水神社荒増村○境内社一三島神坪官二百  
 水○村社水神社祭神彌都波能賣神坪官一  
 元祿十年創建スト云○境内社一子神坪官七氏一坪七  
 稻○荷堀之内村○村社稻荷神社祭神宇迦之御魂神坪官四氏十一  
 初字瀬尾ニ在リ文化十二年現地ニ遷祀ス坪官四氏十一

山王權現宮前村 ○郷社兼村日枝神社祭神大山咋命  
○増推原村日枝神社ヲ分祀ス年代不詳、寛文六年、札アリ○  
 取鈴木氏○末也○境内社一反古十坪百官一  
 女正ノ末也○境内社一反古十坪百官一  
 八幡神社同村○神階帳正五位上みちつくりの明神也  
 前○礪杵道作ヲ祀ルト云コレ其流寓ノ地也古蹟部流蓋道  
 記○後靈驗アリテ神階ヲモ授ケ賜ヒシナラム○此社甚  
 作○後靈驗アリテ神階ヲモ授ケ賜ヒシナラム○此社甚  
 古○式内ナル可シ○道作明神トアル豈此神力寛永十三  
 年○札ニ稻澤之内○箕作境内社二道祖神水神  
 村○代官諸星庄兵衛ト○境内社二道祖神水神  
 御嶽神社○藏王初小野原ニ鎮座後現地ニ遷ス寛文  
 札○ア○境内社一天神初小野原ニ鎮座後現地ニ遷ス寛文  
 山神社○氏一坪一山神社○氏一坪一水神社○坪三氏十五琴平  
 神社○氏一坪一山神社○氏一坪一水神社○坪三氏十五琴平

高根權現 落合村

○村社高根神社祭神不詳○近世長田氏

ヲ配祀ス

○古祠也每歲二月大的ノ神事ヲ行フ應永九月上梁文ニ

落合住人左近三郎重廣ト永正十六年文ニ往昔尾州住侶

長田庄司三男當國ニ適レ此地ヲ開闢ストアリ右階門秀

種ハ長田ノ末坪百十八 孫ナリト云坪官一

瀧神社同村 一坪 氏一 秋葉神社氏一坪 山神社坪一

諏訪上下河内村

○村社諏訪神社祭神建御名方神八坂刀

賣命ナリト云

○永正中上梁文ニ前河内守吉賀寛永十六年文ニ河津庄

平朝臣前河内守神主土屋與一右衛門遠重トアリ坪官一

八幡神社 同村

○在第三山三島大神ノ御子第三

王子ヲ祭ル因テ又山名トス大神新島ニ置賜フ后ノ御腹

トアリ是ナリ 當社初王子社ト稱ス坪官一

水 神 大澤村

○村社山神社祭神大山祇神彌都波能賣

神宇迦之御魂神ナリト云ヲ合祀ス

○寛永二年札ニ云川津莊稻澤内ト貞享二年札ニ云此處

稻荷村上天皇御宇霖雨經月九天覆雨被奉獻官幣於十六社

信不尊 乎五坪官一

神 明 同村

○村社神明神社祭神天照大神ナリト云

○元龜元年再建坪氏一

吾 妻 同村

○村社吾妻神社祭神弟橘姫

○里俗姫神ト稱シ海上擁護ノ神トス○金鼓ノ銘ニ應永

廿八年以下曆減下坪四十四官一

天 神 蓮臺寺村 增村社天神社祭神不詳

增延寶七年以來ノ札アリ七百四十官一

天馬駒神社 同村 白○延寶三年、札ニ田畠大明神ト誌

ス昔ノ神主ハ横五尺長八尺許ノ石ナリ其形風折鳥帽子ノ如シ四

十坪 官一

子 神立野村 增村社子神社祭神不詳○山神ヲ合祀

○武陵山ニ在リ四年山神天和坪廿七

波布比賣命神社 本郷村 增村社祭神波布比賣命ナル可シ

增式内波布比賣命神社 大島ノ分祠ニシテ神階帳正五位

上船との明神ナル可シ前記 往昔ハ此村界マテ海灣ナリト

云へハ船との稱ニ適へリ古來大島ヨリ毎年御供米三斗宛寄贈アリシモ後中絶ス○

總鎮守也貞享元年、札ニ稻生澤郷川津庄本郷村波富明神

トアリ是必式内ニシテ大島波富池上ニ祀ル波富太后ト

同神ナラム此處ニモ昔王龍池ト 增式社ニ當テタルハ非

也四坪四坪一 增無格社祭神不明或云意波與命

淺間神社 同村 增式内意波與命神社ナラム乎前一岩山上ニ鎮座ス此山

富嶽ニ似タルヨリ人呼テ下田富士ト云淺間ノ社號蓋之

ニ因ル原書當社ヲ式内竹麻神社三座ノ一二當テタルハ

非也前記 ○本、石祠九宇アリ永正中此邊ノ地頭朝夷知明九

祠ヲ一棟ニ改造ス九祠ハ攝末社ヲ 增北條五代記ニ清

水上野守ノ妻、宿願有テ山上ノ氏神社ニ參詣ノ事ヲ載ス

北條盛衰記同蓋當社ナル可シ五坪一

竹麻神社

八幡 舊稱

○增神階帳正五位上たふたまつこの明

神ナル可シ前記社地ヲ高馬ト云高馬ハたふたまノ轉訛ナ

ラム又つとハ津門ノ意ニシテ往昔此邊マテ海灣ナル可

レハ寶蹟ニ適セル神稱也當村ニ神階帳所載ニ社アルハ

リシナラム原書當社ヲ式内竹麻神社三座ノ一ニ當タ

ルハ非也前記社號蓋此說ニ因リテ改稱セルナラム又式社

一説ニ當テタレ多祈伊志豆伎命初社背山上ニ鎮座ス○延

寶五年上梁文ニ云大寶中行基菩薩來此境有巖鏡奇瑞號

八幡大菩薩ト○末社四稻荷山六坪官一

神 明中村 ○增村社神明神社祭神不詳相殿八王子

○增寛永十八年ノ札アリ相殿八王子ハ近年合祀ス蓋佐伎

多麻比咩命ノ生座ル王子八柱ヲ祭ルナラム君澤郡竹倉

村ノ條參看

八幡宮 下田町

○正應中鎮座也金鼓ニ刻シテ曰下田若宮鰐口一應永六

年六月平良盛獻ト此金鼓ハ元祿十三年社背ヨリ掘出

爾後中絶姑々天王祠中ニ配祀ス永正四年十一月祠ヲ再

造セリ○慶長十五年大久保長安石見社殿ヲ造營ス爾來

八年竹村九郎右衛門寛永十三年今村傳四郎明曆元慶安

二年幕府社田ヲ附ス享和二年燒亡其後再建ス境内幽邃

祠宇壯嚴也○御朱印社領七石三斗神官確○本社ノ右方

二天王祠アリ古社ニシテ地主神也伊豆納符左方ニ神明祠ア

リ近世以上三祠並立ツ國ナホ境内ニ船魂鹿五十四坪

一官

八幡神社 同町 〇在 大浦 〇舊鍋田ト云處ニ在リ寛永中此ニ

遷ス 彌宜小 九坪 官八十

愛宕神社 已相殿 大 〇天正中建立 坪四十七

金刀比羅神社 〇初岡方字原田ニ在リシヲ元祿中現地

二遷祀ス 坪七十四 〇稲荷神社 坪十五 伊勢神宮 坪五十

妙見神社 三坪百三十一 〇稲荷神社 坪十五 伊勢神宮 坪五十

一 稲荷神社 〇在 城山 〇官八坪 五六七稻荷神社 坪六十

一 稲荷神社 〇殿 厄神 〇官八坪 五六七稻荷神社 坪六十

幸福稻荷神社 〇天保十四年土波丹波守再建 官四坪

矩稻荷神社 〇坪十壹 〇稲荷神社 〇相殿 天正 〇官三

山城 〇官二坪 〇琴平神社 〇天正中創立 坪十八 〇稲荷神

社 〇二坪 〇稲荷神社 〇合三坪 〇天神社 〇坪九坪 〇伊奴

波志神社 〇一坪 〇水神社 〇官一坪 〇惠比須神社 〇官二坪

神兒元島神社 〇國圖式考等式内南子神社ニ當タレ共

非也 〇記前 〇官二坪 〇住吉ヲ配ス

三 〇コレ往古ヨリノ土神也 〇伊豆 〇三坪 〇官六十

八幡神社 〇同村 〇村社祭神品陀和氣命ナリト云

〇天正十六年再建 〇明治十二年村社ニ列ス 〇境內社三

秋葉 〇原書本社ヲ脱ス 〇武峰神社祭神多祁富許都久和氣

稻荷 〇二百廿四坪 〇官一 〇武峰權現 〇同村 〇無格社武峰神社祭神多祁富許都久和氣

命 〇武峰山ノ半腹ニ在

〇式内多祁富許都久和氣命神社也 〇前武峰山ノ半腹ニ在

〇武峰多祁夫ト訓ス即神名ノ遺レル也 〇隣地中村ニ御室

〇武峰多祁夫ト訓ス即神名ノ遺レル也 〇隣地中村ニ御室

村一岩山ノ半腹ニ武彦神社アリテ上梁文ニ御牟頭ニ石所  
 竹彦明神ト誌ス孰レモ本社ノ分祠ニシテ武峯山頭ニ石所  
 窟アノ社ヨリ本社ヲ御室神又御牟漏御所ト稱ヘシナラム  
 武彦ノ社號ハ神社名ノ多祈富許ノ轉訛ナル可シ此二祠今  
 至テ小祠ニシテ當社ヲ原書式内竹麻神社三座ノ一ニ當  
 公簿ニ載セズテ目下願衰替ヲ極ムス古キ上梁文多ク亡  
 テタルハ非也記初役行者勸請熊野山三所大雜現トア  
 郡武山大雜現者當初役行者勸請熊野山三所大雜現トア  
 リ永正十八年札ニ稻澤本郷崗之上爰第社壇ヲ號ニ熊野雜  
 歲深既廢壞土曠人稀難分厥舊跡矣然而當地領主朝比  
 奈惠妙抽大願力再興トアリ熊野雜現云々ハ佛役二徒  
 ノ附會セル也後世山頭ニ石尊熊野雜現云々ハ佛役二徒  
 フノ記リテ未社トス伊豆納符氏拾坪  
 鷺島神社同村 增鷺島ニ在リ舊稱辨天、天正年間創立 二  
 坪官一十 增村社兩神社祭神二座神名不詳  
 兩社明神須崎村 增村社兩神社祭神二座神名不詳  
 ○夫婦宮ト稱ス伊豆峰記ニハ三島明神トス祠域ニ藥師  
 堂アレハ是トス可シ雷槌ノ大ナル三アリ長一尺五六寸

宛 舊ノ神主也ト云 增境内社二 神明 八幡 五坪 二百四十一  
 天 王 同村 增村社津島神社祭神須佐之男命  
 ○延享中立ツ 增明治十二年村社ニ列ス 坪 三十一  
 塞神社 同村 增 三坪 塞神社 合 三坪 一 海神社 ○龍神  
 立 合 氏 一坪 九 氏 一 坪 八 氏 一 坪 一  
 伊古奈比咩命神社 白濱村 增縣社 兼 祭神伊古奈比咩命  
 八重事代主神、相殿三座神名不詳  
 增式内伊古奈比咩命神社也 記前此神三島大神ノ后神ニシ  
 テ仁明紀ニ三島大社後后トアル是也 同神ヲ溝織姫命ト  
 ナル可シ古三宅記ニ三宅島ニ天地今宮、后按スルニ天地  
 史傳參觀 天地今宮后ト稱セシナル可シ一本ニハ天地今  
 和氣命ニシテ此右神ノ産ミ賜ヒタル王子ナルニヨリ此  
 后神ヲ天地今宮后ト稱セシナル可シ一本ニハ天地今  
 宮トヨ置賜フトアル此比咩神ニシテ當初三島大神ト共

二三宅島ヨリ此地ニ遷座ス後三島大神ハ現今ノ地ニ淳  
 和天皇紀所釋紀ニ天長九年十月三島神、伊古奈比咩神、二前  
 預名神、此神塞深谷、推高岸、平造之地、廿町許作神宮、二院池  
 三所、神異之事不可勝計、トアル即此地ニシテ神宮二院ト  
 アルハ此二神ノ宮殿ナル可シ寛保度マテハ二院並ヒ立  
 院ト又池三所ノ遺蹟今存ス其一ハ社前廳舎ノ翼其二ハ  
 爲ト爲ト爲ス其三八字御○文德實錄曰嘉祥三年十月右奈比  
 咩命神授五位上寫上又脱伊五上脱從十一月詔列於官社  
 仁壽二年十二月伊古奈比咩命加正五位下齊衡元年六月  
 加伊古奈比咩神正五位下作上當神名記ニ一品當后宮トア  
 ルハ蓋此神ナラム齊衡ノ後數贈位アリト見ユ明曆中ノ  
 上梁文ニ云諸島大明神ノ本后也ト大明神トハ三島明神

傳云孝安天皇六年ニ建立ス三島明神本州ニ渡御、此地ニ  
 鎮座シ後三島ニ遷祀ス因テ此ヲ古宮ト云ト又五社明神  
 氏云增初宇森ニ鎮座ス御神樂殿御手洗等ノ遺址存ス尙今  
 神威ヲ畏レテ肥料ヲ施サル畠ア後淳和天皇天長九年  
 リ又忌服アル者此地ヲ躡マスト云後淳和天皇天長九年  
 現地ニ遷祀スト云○古ハ祠宇壯大ニシテ神領七十餘町  
 社家三十六戸ヲ有シ祭祀年ニ七十五度國中古以來祭事  
 正月十一日、四月初酉日、五月初日、九月アリテ諸式皆三島  
 朔日、同廿日、十一月朔日、同初酉日、等也アリテ諸式皆三島  
 ト同シカリキ增和名鈔所載大社郷ハ當社地ヨリ起レル  
 稱呼也末社七十社アリシモ今概廢絶ス小田原北條氏文  
 書白源村ニ六貫貳百文、神田爲修理錢差置、貳貫文、卯月霜  
 月兩月祭錢差置、三貫文、社檀爲建立指置トアリ○大久保  
 長安金山ノ監トシテ此邊ニ至ル金鼓ハ其獻スル所也鑄

シテ曰伊古那比咩命慶長十二年三月ト及其姓名十八年  
 四月長安死シテ陰謀發覺シ五月其子及家士重刑ヲ受ク  
 斯時ヨリ祠大ニ衰頹セリ今ハ祠田ナシ禰宜原氏一人其  
 祭式ノ形カ今正殿、幣殿、藥師堂ノ初取除ク治廳屋アリ祠  
 リヲ動ムカ東方ノ陵ヲ御釜ト云恰モ端釜ノ形也錄ニ曰山  
 ノ池モ已東方ノ陵ヲ御釜ト云恰モ端釜ノ形也錄ニ曰山  
 ニ淤塞ス大キナル穴アリテ海マテ通フヲ一ノ釜ト云二ノ  
 ノ頂ニ釜ハ山ノ後海ベタニアリ皆山ノウチヨリ火出テ  
 釜三ノ底マテ燒ケ行キシ穴ナリ域内ノ古柏樹童二千年  
 トゾト此穴所謂噴火口ナル可シリ  
 ノミナラス舊記川氏所藏ニ云伊豆ノハジカミ、ハ白濱明  
 神ノ御神草也三島明神ハ管也伊豆ノハツレニ白濱明神  
 御立ナサレ候故ハジカミ神ト云義ニテ生芽ヲ御神草ト  
 云也伊勢早雲寺殿豆州へ御討入ノ際白濱ノ神主ハジカ  
 ミヲ進上ノ時ニシキ殿狂歌ノ由也

草名モ所ニヨリテ變リ鬼伊勢ノ生芽ハ伊豆ノハジカミ  
 又東浦御手ニ入テ早雲寺殿御歌大  
 神風ヤ伊勢ノ濱荻アフキ來テ今ソ手ニトル伊豆ノハジ  
 カミ増社邊瀕海ノ地纖砂皓然雪ノ如ク極テ奇觀ナリ増  
 境内社廿六壬子八幡少彦名須佐之男天兒屋根天水分皇  
 野海神豊玉彦大年岩長坂豐受神○末社ニ見目稻荷一  
 翼金山彦金山坂大山祇豐受神○末社ニ見目稻荷一  
 二千一百二十官一  
 御館神社同村○御館増蓋壬生御館ヲ祭ルナラム三宅  
 記ニ據ルニ御館ハ三島大神隨從ノ神也傳云大神ニ從テ  
 此地ニ來ル神主家原氏ハ其苗裔也或云境内壬生社ノ  
 ○舊社ニシテ土神也伊豆納符○境內社二壬○坪氏一  
 白岩神社○辨坪氏一辨天神社坪氏一愛宕神社



圃六十七  
坪氏一

走湯權現大賀茂村 増村社走湯神社祭神伊豆奈比咩命ナ  
ル可シ

増式内伊豆奈比咩命神社ナル可シ前記走湯ノ社號ハ伊豆

ノ神名ヨリ伊豆山鎮座舊稱走湯權現ト同神ナリト謬リ

テ負セシナラム社北數町ニ宮崎ト云圓丘アリコレ舊社

址ニシテ往古ハ伊豆崎ト稱ヘタリト云丘下ニ姫子淵ト

云小溪アリ伊豆カ崎、姫子淵、等神名ノ遺レルナラム享祿

永祿等ノ ○近所ニはやしト云地名アル故或ハ式内波夜

志命神社トス此説未審伊豆納符論 増村社山神社祭神大山祇神○天王ヲ合祀

山 神同村 増村社山神社祭神大山祇神○天王ヲ合祀

○舊堀切山中ヨリ此ニ遷ス圃三百廿八坪官一

八幡宮 吉佐美村 増村社八幡神社祭神不詳、相殿三島神

祭神阿波咩命ナル可シ

○若宮ヲ配祀ス此神ハ源頼政石清水八幡宮ヲ勸請シテ

地名ヲ改ム事村里ノ若宮ハ舊多田美川ノ上三島ノ林中

ニ在リシヲ源三位此ニ遷スコレ若宮ハ幡ニ非ス三島神

ニ從フ若宮ナル可シ寛永六年、札曰吉佐美郷清水谷村ト

金鼓ニ刻シテ曰奉吉佐美八幡源頼政之ト此内ニ小鈴ト

二寸許ノ金舌ヲ垂ル其舌ニ前中宮葛蒲ト鑄ス又久壽元

政奉納ノ和歌トテ神世ヨリ光ヲトメテ朝日ナル鏡ノ宮

ニウツル月影、神サビテアハレ幾世ニ成リヌラム浪ニ馴

レタル朝日ノ宮、カクテノミ止ム可キ物カ千早振土生ノ朝

社ノ萬代ヲ見ム、サリテハ頼ゾカクル木綿襪裁レハ朝

ケ日ノ神ト思ハ、石清水流ニ仕フル、増按スルニ以上頼政

ノ事附會ナル可シ流寓部又金鼓ニ前中宮菅蒲ト鑄シタ  
レ共菅蒲ハ中宮ニ非ス菅蒲ハ中宮ニ非ス菅蒲ハ中宮ニ非ス  
可クモアラハ主ノ若子ハ伊豆カテ身ヲ清メテノコ守ル例ナ  
家ニ至ルニ箱トウハヤカテ置キタリ。ウヤノ内ノ  
ヨリ白木ノ箱トウハヤカテ置キタリ。ウヤノ内ノ  
ウ開キ見ルニ箱トウハヤカテ置キタリ。ウヤノ内ノ  
奉サレテ歌ヒ首ハタリ。住ノ系圖カ行ノヒラハ壽元此國  
ノ奉サレテ歌ヒ首ハタリ。住ノ系圖カ行ノヒラハ壽元此國  
ハ源レ位九サ政ト目ラ書ルイシタリ。又ハ橋宮ヘ奉吉ノ前  
ニハ橋源レ位九サ政ト目ラ書ルイシタリ。又ハ橋宮ヘ奉吉ノ前  
見レ短冊ノ表ニ鈴釣ケタタル舌ニヨリ小キ又ハ橋宮ヘ奉吉ノ前  
ナ打ト見ル意モ近キ者也切此頼政ノ歌ドモヲ見ルヨク  
ク云モ總テホトモユカシモ覺メツル心ソセラムルニシ  
ト云々ケンイカナルシモハイツル心ソセラムルニシ  
置キケンイカナルシモハイツル心ソセラムルニシ  
進士 ○末社十二、祠域ノ經藏ニ大般若經等ノ殘本アリ  
氏進士 ○末社十二、祠域ノ經藏ニ大般若經等ノ殘本アリ

八幡宮 田牛村 増村社 八幡神社 祭神不詳 相殿 金山

○相殿三島神ハ式内竹麻神社三座ノ一ナル可シ  
ノ月間參觀此神ヲ從來十七番ノ御神ト稱ス按スルニ神階  
帳賀茂郡神社ノ内月まの明神麻即社内竹ヲ三座ト數フル  
時ハ此神十七番ニ當レルニ因リテナラム又吉佐美ノ村  
名ハ后宮ノ略ニシテ此神三島大神ノ后神ナルヨリ起レ  
ルナル可シ古來宇深田ニ鎮座セシヲ明治十一年合祀ス  
○配祀白鬚山源政記ノア麓多田美河ノ豆州上十七番御神  
郷朝日里月吉村ノ土生大明神人皇六代ニ當リテ興津彦  
興津姫云々ト村ノ額政ノ事已云ルカレ多禰美加命社ナ  
可レ共祠典ト語相類シテカレ多禰美加命社ナ  
多田美加波ト語相類シテカレ多禰美加命社ナ  
明神ヒスルハ昔祠域ニ若宮ナラム。伊豆納符  
一氏從神トシスルハ昔祠域ニ若宮ナラム。伊豆納符

○寛文七年、札ニ云川津莊田牛村若宮八幡ト相殿金山  
八字間門ヨリ遷スト云樹多シ古境内社五嶽遠谷龍王  
御殿共ニ村内各所ニ在リシヲ明治十一年遷祀ス○山神在  
郷トアリ編取渡部氏○古祠也天和三年ノ札ニ川津莊蒲谷  
神祠ナシ石積也渡部氏不詳元田牛別當ト云者奉任ス伊豆  
符納三坪四百九十一  
三島蛇石村  
増村社三島神社祭神事代主神ナリト云

相殿白山若宮  
○此社往昔蛇石ニ出ツノ傍ニ在リ水難ヲ避ケ此ニ移ス

寶徳元年、札ニ云仁科庄岩科郷菅蒲村三島大明神蛇石大  
明神ト此外古札ニ救皆同○白山権現同應永八年、元龜元  
年、慶長十二年等ノ上梁文皆岩科郷蛇石村ト記ス  
氏一

高根権現 市之瀬村 増村社高根神社祭神不詳相殿山神

○天文十三年、上梁文ニ云仁科莊小浦郷市之瀬村トハ此外  
朽腐此祭九月十七日初更ニ藁火ヲ焚キ養并ニ鱸ヲ木笑  
蓉ノ葉ニ盛リテ奉ル又村人集會シテ醴ヲ飲ム古風也  
菊池 増大永六年、札存ス六坪二百九十  
氏諏訪神社同村 坪六氏一

三島明神 青野村 増村社三島神社祭神二座神名不詳

増式内多邪伊志豆伎命神社ニ當タル一説アリ前記○兩扉  
二座也寛文三年ヨリ安政中迄ノ札皆仁科莊粟生野村ト  
アリ三坪七百九十  
三島明神 下小野村 増郷社兼村三島神社祭神阿木都加多  
比咩命ナル可シ相殿八幡同八幡

增式内阿米都加多比咩命神社ナル可シ前記往古ハ門野明  
 神ト稱スト云今社邊ヲ門野或ハ門小野ト云共ニ加多ノ  
 神名ノ遺レルナラム社前ノ耕地ニ明神腰○今稱ニ大宮上  
 下小野ノ總鎮守也村老相傳フ此神ハ青野村三島神ノ妹  
 也ト然ラハ二社必式内ナル可シ應永十年文明十四年等  
 上梁文ニ仁科莊小野郷ト□永四年ノ文ニハ時政所長久  
 入道ト誌ス此外古札數多アレ共文字多ク減ス增ナホ建  
 武二年永享五年等ノ札アリ共ニ大山祇命ト誌スコレ三  
島大社祭神ヲ訛傳セシヨリ  
此類多シ也○廳舎經藏等アリ○ハ幡ハ元祿以前ノ棟札多  
シ一坪七百七十官一  
 高根神社 同村 坪九十九氏一  
 山 神 上小野村 坪九十九氏一  
增無格社山神社祭神大山祇神相殿山

王、天神、八雲神、  
增初山上ニ在リシヲ嘉永五年現地ニ遷ス相殿山王、天神  
 ハ明治十一年合祀ス○天神、宇天神ニ在リ古祠也上下小  
 野、川合野、共祀ス神寶ハ正徳中燒亡ス坪二百  
 高根權現毛倉野村 官ノ洞野村 增村社高根神社祭神不明、或云味鉏高  
 彦根神  
 ○天文十三年上梁文ニ云代々大旦那禰宜山田氏ト此外  
 古板數四文字減ス鑰取山 坪二百氏一  
 諏訪明神 岩殿村 增村社諏訪神社祭神伊波氏別命ナル可  
シ  
增式内伊波氏別命神社ナル可シ前記當社ノ巖頭ニ在ルハ  
 伊波氏別ノ神名ニ適ヒ村名ノ岩殿ハ伊波氏ノ轉訛ナラ

ム岩殿ノ字ヲ初伊波氏ト訓シ後伊波登乃ト譯レル可シ又  
 神階帳ニいはてわけのみことアルハ古來當社ヲ若宮ト  
 稱シタルニ符合ス村内ニ若宮○在リ一巖山上延寶以前ノ  
 上梁文三四アリ皆朽チタリ坪<sup>七十一</sup>氏一  
 白山權現 同村 ○波次磯山岩殿ノ中ニ在リ又山下ノ熊  
 野權現極テ古社也伊豆山伏祈祝ノ護摩ヲ焚ク岩殿寺ハ  
 本權現ノ別當也今ハ權現反テ寺ノ土地廟トナリテ祠ノ  
 由來ヲ喪フ<sup>此二祠今公</sup>增白山ヲ式内意波與命神社ニ  
 當タル一説アリ<sup>前記</sup>  
 山 神馬道村 增村社山神社祭神不明或云大山祇神  
 增寛文元年札アリ<sup>伊豆</sup>增境内社一<sup>八</sup>增<sup>四</sup>坪官一<sup>〇</sup>  
 正 八幡神加納村 增村社八幡神社祭神不明或云譽田別命

○是レ源三位勸請三座ノ一也<sup>此事真偽</sup>建久六年上梁  
 文ニ云堂頭越山和尚奉行少貳房長道ト文明十一年札ニ  
 云□□朝臣佐渡守前司爲吉神主泰氏朝臣家吉ト永正十  
 七年札ニ云取持宮僧宮内卿ト增尚永徳二年札存ス<sup>〇神</sup>  
 野氏ハ泰家吉ノ裔<sup>ナリト云伊豆納符</sup>增境内社二<sup>八雲</sup>黄宮<sup>共ニ近年遷祀ス</sup>  
 九坪<sup>四百六十</sup>官一<sup>一</sup>黄宮<sup>〇同村</sup>矢崎 ○一祠二座神名不詳古社也嘉吉二年札ニ  
 政所統球禰宜丹治重吉其裏ニ丹治守吉ト誌ス永正元年  
 札ニ當郷代官五郎太郎家繼天文十六年札ニ地頭清水太  
 郎左衛門安秀代官賀藤又太郎定秀天正六年札ニ當郷代  
 官大川伊賀守トアリ此神ノ祭禮特ニ古式ヲ存ス其大略  
 ヲ云ハ十月朔ヨリ十五日迄社人酒ヲ戒メテ齋戒甚慎ム

十一日幣ヲ岩崎温泉ノ上ニ立テ翌日温泉ニ投ス之ヲオ  
 ハキト云十二日遷蕉ヲ入間濱ニ取リ柯葉ヲ大倉山ニ採  
 リ十四日夜神酒ヲ併セ惠酌保宇ト號スル祠神田八幡ノ  
 リニ獻シ祭主社人皆神酒ヲ飲ミ始テ酒禁ヲ弛フ旦日祭  
 主神歌ヲ誦フ其音節古曰ク  
 ミカリスル小倉ノ山ノシガ葉ヲハレヨ志賀葉ヲ、ルト  
 ワレミツコトシコソハレヨ今年コソスルベノイネヲワ  
 レシキニツマウヨハレヨハ助聲催馬樂ニ  
 ミカリスル加茂ガ岩殿妻良々々ノハレヨメランノ浦ミ  
 ヨンカ崎ワタルハヤブサ鳥取ラバハレヨトリトラバオ  
 キンノトリ玉モヨルベシナミケサモヨル可シ  
 コノトノ、ネヤノサスガネ三聲ナルハレヨ三聲ナラバ

君ガ此身ノウヅラゴロトレヨウヅラゴロミマヘノツメ  
 ナル鳥ソウタフベシ  
 此ヨルハアケカ月夜カ明ナラバ、レヨ明ナラバマルモ  
 マ井ラウアスアスモ參ラウ  
 三島明神 同村 増村社三島神社祭神溝織姫命ナル可シ  
 増式内加毛神社二座ノ一座ナル可シ前記尚下賀茂村加  
 今二條村ノ村社タリ○コレ大祠ニシテ加納、二條、石井、三  
 村ノ鎮守也慶長二年、札ニ云川津莊二條村鈴木主水ト此後  
 孫今ニ奉記セ 増境内社一田村 遷記スヨ 十三九百坪四官  
 一 貴船明神 二條村 増無格社貴船神社祭神不詳  
 増慶長十三年、寛永廿一年等札アリ 増別殿一八 三九坪十氏

一

山王權現 一條村 增村社日枝神社祭神大山咋命ナリト云

相殿山神、愛宕、

增慶安二年、札アリ ○天和三年上梁文ニ相殿山神ハ字平

山ニ、愛宕ハ字金山坂ニ在リシヲ明治七年合祀ス 五十坪

一官

田村明神 上賀茂村 增村社田村賀茂神社祭神不詳

增初字小島ニ鎮座、文祿中現地ニ遷ス 正保二年國圖ニ當

社ヲ式内加毛神社ニ座ノ一ニ當タレ共諾ヒ難シ ○古祠

也神像正ニ大山祇神ノ如シ又祠外ニ藥師アレハ必三島

明神ナル可シ或云坂上田村磨六世ノ孫小林平馬正廣ト

云者吉佐美村ニ流寓ス既ニシテ此ニ移居ス因テ田村將

軍ノ祠ヲ立ツ其後裔田村氏今尚祠事ヲ掌ルト 伊豆 增境

内社二 八幡 四十四 民一

加畑明神 下賀茂村 增郷社 兼村 加畑賀茂神社祭神事代主

神ナル可シ 增式内加毛神社二座ノ一座也 前記此地和名鈔所載賀茂郷

ノ首村ニシテ初加毛神社二座茲ニ鎮座セシヲ後分郷ノ

時一座ヲ加納村ニ遷祀セルナラム又加毛神社二座ノ祭

神ハ事代主神溝織姫命ニシテ當社ハ即事代主神加納村

三島神社ハ溝織姫命ナル可シ 溝織姫命ノ事田方郡當社

傳ニ別雷神ヲ祭ルト云ルハ賀茂ノ稱ヨリ附會セル也 傳

往古三島大神集島ヨリ此地ニ移リ後稻生澤郷武山權

現ヨリ右内左内ノ兩神迎謁シ乃先導シテ田方郡深澤ニ

到リ更ニ三島ニ遷座シ賜フト柿崎村ニモ略同キ古傳ニ

リ又加納村三島神社ノ傳ニ云三島大神溝織姫命御船ニ

テ妻浦湊ニ着御(妻浦村ニモ此傳アリ)次從來上賀茂、下賀  
 茂、一條、三村ノ總社ト稱ス。弘治慶長等札アリ延寶五年ノ  
 正成ト誌ス。○拍別殿二濱川○末社十二。○若宮八幡神  
 ノ古樹園ニ大軒。○別殿二濱川○末社十二。○若宮八幡神  
 來宮大浦八幡屋久馬社馬社山王社禰森社藤原原田村  
 社馬石楠社天馬聖天社王子稻荷社藤原原田村  
 上三村賀茂下賀茂一四坪官一十  
 條三村賀茂下賀茂一四坪官一十  
 神戸大社同村。○神階帳正五位上國ぬしの明神ナル可  
 シ前國ぬしの神名ヨリ大社ノ號ヲ冒稱セルナラム。出雲  
 大國主神ヲ初神戸大社山ニ鎮座ス。故ニ今尚此社號アリ  
 祭ル故也。○極テ古社也。寛文丁未、歲ノ札ニ豆州神戸大社、天和二年、  
 札ニ出雲大社ト有リ。按スルニ今稻生澤ト稱スル地大略  
 然レハ此社稻生澤ニ在ル可ク、大社ノ名ヨリ起ル  
 シタルニヤ。今甚小祠ナレ共昔、大社ノ名ニ適ヒタリト云  
 大社鎮座ノ地名ハ白濱村伊古奈比、命神社、不審ヲ知ル可

豆納符伊  
 鷹森神社。○在。○賀茂。○原書ニ式内加毛神社二座ノ一  
 座ニ當タリ。記。○明曆二年、札ニ賀茂磯明神、其外藥師佛ト  
 アリ。祠内ニ古鏡、五輪石塔等ヲ納ム。伊豆納符氏  
 日々原來宮神社。○在。○天正十一年、札アリ。○寛永十四  
 年、札ニ云。總社大明神加茂郡日詰村トハ。元祿萬治等ノ文ニ  
 ル。伊豆。○別殿二。○八幡。○三宅。○殿ニ在リシヲ日詰ニ作  
 納符。伊豆。○八幡。○津島。○記ス。○三宅。○殿ニ在リシヲ日詰ニ作  
 ノ札ニ云。伊豆。○納符。○網。○記ス。○三宅。○殿ニ在リシヲ日詰ニ作  
 氏再興ト云。伊豆。○納符。○網。○記ス。○三宅。○殿ニ在リシヲ日詰ニ作  
 三島明神。青市村。○村社三島神社祭神事代主神ナリト云  
 ○上青市ノ土神也。應永廿七年、上梁文ニ蒲谷郷青市村ト  
 誌ス。○爾後文安五年、長享二年、大永七年、天文廿一年、等重  
 修ス。○末社ノ高根祠ハ舊、遠木ト云山ニ在リシニ。鯉名  
 沖往來ノ船、帆ヲ下ケテ遙拜セサレハ必災アリ故ニ



増式内竹麻神社三座ノ一也

此社中ニ移スト云古棟札  
數多アレ共文字分ラス  
○編取高根氏  
二百十六坪官一

若宮權現同若宮坪村 増村社若宮神社祭神不明或云物忌奈命、  
相殿熊野神、山神、

○古祠也下青市、蒲谷、共ニ土神トス古鏡二面、銘ニ云永享  
三年檀庄司三郎ト一ニ云若宮大權現永享四年本願主□  
次郎ト増永正、天正等札アリ相殿二座ハ明治十一年境外  
ヨリ遷ス○熊野、亦古祠也天文十四年、札ニ稱宜長田彌兵  
衛ト元祿以後ノ札ニハ皆走湯權現、川津、庄蒲生屋ト誌ス  
後配祀スルカ俗ニ云此神祭ヲ行ヘハ必血ヲ見ル故ニ祭  
ヲナサスト○山神社金山ヲ配祀ス六坪官一十  
棚機神社同神谷戸村 神明殿 ○古社也ガ谷戸ヨリ遷ス 八  
官十九坪

若宮八幡湊村 増無格社若宮神社祭神物忌奈命ナル可シ

相殿山神、天神、辨天、稻荷、少童、

増式内竹麻神社三座ノ一ナル可シ前記。尚手石村月若宮

ノ稱ハ三島大神第一王子物忌奈命ヲ祭ルヨリ起レルナ

ラム○弘治二年重修ノ事アリ其他ノ札讀ミ難シ伊豆峯

ハ幡増相殿五座ハ近年合祀ス○天満宮伊豆峯記ニ梅ノ

十坪官一

月間明神手石村 増郷社兼村 月間神社祭神事代主神、相殿

神明、

増式内竹麻神社三座ノ一也前記竹麻神社三座ハ初湊村月

間ノ地ニ鎮座、湊手石二村ノ北北北町許吉佐美田牛、後、地理

ノ變遷ニヨリテ三所ニ分祀ス其一ハ當社也其二ハ吉佐

美村三島神社 現今八幡ナル可シ 此村月間ノ地ニ其三  
 ハ港村若宮神社ナル可シ又竹麻神社三座ノ祭神ハ事代  
 主神、阿波咩命、物忌奈命、ニシテ當社即事代主神、吉佐美村  
 三島神社ハ阿波咩命、港村若宮神社ハ物忌奈命ナル可シ  
 當社傳ニ云三島大神津島ヨリ當所辨天島ニ渡 ○手石、  
 御アリテ字笑戸ヨリ上陸當社ニ鎮座シ給フト ○手石、  
 湊、青市、舊一村也今仍三村ノ鎮守タリ湊村ニ月間ノ地名  
 存ス古額二、共ニ正一位參島大明神ト刻ス又康永ノ上梁  
 文 ○康永元年 アレ共文字多ク滅ス ○康永二年 沙門友桂  
 ノ社領寄進狀、延徳二年上梁文等尚存ス ○先年祠域ヨリ  
 古佛武具等ヲ掘出ス村人云此祠ハ三島大社ノ舊地ナリ  
 ト 鑰取山田氏 伊豆納符 伊豆納符 伊豆納符 伊豆納符 伊豆納符  
 野ニ在リシヲ明治八年合祀ス ○神明古社也寛永九年札  
 二在リシヲ明治八年合祀ス ○蒲谷郷手石村ト今湊村

ニテ祭ル、○境内社一神 ○二坪官一  
 伊豆納符 ○若宮八幡ヲ合 一坪 氏一  
 來宮神社 同村 ○若宮八幡ヲ合 一坪 氏一  
 若宮明神 下流村 ○村社若宮神社祭神不詳  
 王子明神 大瀨村 ○村社王子神社祭神總都佐和氣命ナル  
 可シ相殿事代主神ナル可シ  
 増式内總都佐和氣命神社ノ分祠ニシテ神階帳正五位下  
 をつさわけの明神ナル可シ 前村名ノ大瀨地名ノ本瀨等  
 ハをつさノ轉訛ナラム舊說式内本社ニ當タレト神階帳  
 ニ正五位下トアルニテ其非ナルヲ知ル可シ 神階帳ノ事  
 又從來三島大社ニ傳フル所ノ見目六柱十六王子 緒言ニ記ス  
 一坪官 ○伊豆納符 三百九十二

廿二座ハ皆海島鎮座ノ式社ニシテ總都佐和氣命神社モ  
 其一座ナル可キヲ當社ヲ其本社トスル時ハ海島式社中  
 一座不足トナレハ其謬ナル事明也海島鎮座式社總廿四  
 物忌奈命ヲ除キ廿二座也阿波咩命ハ三島大社内ニ招祭  
 シ物忌奈命ハ別ニ拜所ヲ設ケタレハ共ニ此數ニ入ラス  
 ○古社也兩扉ナレハ三島ト二神カ伊豆峰記ニ云本瀬濱  
 三島明神大瀬村氏神也ト舊大瀬長鶴同村ノ時ノ總鎮守  
 也慶長十八年札ニ大瀬村社ハ幡神社祭神不詳  
 若 宮長津呂村 增村社八幡神社祭神不詳  
 ○在ニ本瀬林中正八幡ヲ配祀ス王子同林 增承應二年札ア  
 リ 增百七十 增七坪官一  
 石廊權現 同村 增無格社石室神社祭神伊波例命ナル可シ  
 增式内伊波例命神社ナル可シ 記前石廊崎ノ南極ニ鎮座ス

○本村ヨ石廊ハ伊波例ノ轉訛ナラム初山上ニ在リシヲ  
 此ニ遷スト云祠長橋ヲ海崖ノ岩窟ニ架シテ基礎ニ代フ  
 甚奇ナリ遊豆紀勝ニ曰相傳播州高船過洋颶風忽起舟掀  
 少頃風息波平遂得脫乃沈橋而去是夜橋自出海積路千詰  
 窟中土人駭異因以禱祠云ト尚海若子伊豆日記參觀  
 者手檻ニ縁リ匍匐シ祠ニ達ス危峻想フ可シ○下臨スレ  
 ハ石壁峭立高數百丈波浪洶涌凜然トシテ股栗スニ石廊記  
 武帝ノ時阿摩陀レシ者アリ許ノ人ナルヲ知ラス役小  
 角大島ニ謫セラレシ時阿摩陀小角ヲシテ觀音大士ヲ長  
 津呂ノ南岸ニ記ラシメ六天現ト號ス天平中修行化此  
 ニ至リ佛像ヲ陶鑄シ第六天現ト號ス又真瀆ト云者橋  
 摩ノ人モ此ニ性慈仁里人疾アレハ則樹葉ヲ執テ之ヲ祝  
 シテ憐ラユス偶郷人相遇フ乃作歌曰ク今地名ニヤナ摩  
 病者即愈ニ此景ヲ波ノ相入間ニ月ノ影ヲ見セバヤナ摩  
 摩ノ真瀆ニ此景ヲ波ノ相入間ニ月ノ影ヲ見セバヤナ摩  
 流記一真瀆ヲ免租ス其文略ス元祿元年代官江川太郎左衛門  
 神職宅地ヲ免租ス其文略ス元祿元年代官江川太郎左衛門

祈禱料トシテ毎年玄米壹俵ヲ寄進シ爾來恒例トセシヲ  
明治維新後廢止ス元祿以來寄進狀數通皆同文也文  
九十九坪官一

熊野權現 ○石廊祠ノ向ノ岩頭ニ在リ此ニ至レハ益々  
危險目眩シテ久ク留マル可ラス以上伊豆納符

三島明神 入間村 增村社三島神社祭神不明或云事代主神

○應長十三年按スルニ應長ハ一年ニシテ正和ト改元ス  
喬土ヲ知テハ行渡ラサルヲ以テ改元ア重修ノ上梁文ニ願

主外岡圖書介トアリ應永十年應仁二年等札皆外岡氏願

主タリ長亨二年札ニハ彌宜藤原盛泰永正三年札ニハ大

屋□□入道守吉天文十二年札ニハ藤原憲清トアリ後ニ社

石方六尺許ノ石アリ神 ○末社四皆天文ノ棟札存ス外編取岡

氏此家四十二三世天圃百十五  
嫡子相續スト云 增村社深草神社祭神不明或云深草王  
子 屬里中木村

○寛文四年札ニ云仁科庄中木郷若壹大明神ト或云昔深

草王子此處ニ流サル村人之ヲ惡ミ謀テ海ニ沈ム其屍神

湊ニ上ル時ニ大ニ疫ヲ患フ村人恐怖屍ヲ葬リ爲ニ祠ヲ

建ツト伊豆增別殿三幡春日新八○春日大明神古社也正保

子新八幡二祠後春日林中ニ遷ス新八幡外岡氏 ○伊

記之團新八幡ハ深草王子ノ從者某ヲ記ルト云 上伊

八 幡 屬里差田村 增村社若宮八幡神社祭神不詳

○慶長十三年札ニ中木郷指田村トアリ團四百三十一

三島明神 蝶ヶ野村 增村社三島神社祭神不詳相殿八幡

增慶長中宇島ヶ久保ヨリ現地ニ遷ス○應永十八年ノ金  
 鼓ニ平臣長殿蝶狩野大知□國吉國重ト鑄ス平臣長殿ノ臣字誤寫カ  
 増相殿八幡ハ初字八幡平ニ鎮座、後宇原ニ遷シ明治十一  
 年合祀ス○末社三、舊、廿一社アリキト云九坪氏一十  
 姫宮明神一色村 増村社姫宮神社祭神伊波比咩命ナル可  
 シ相殿二座神名不詳  
 増式内伊波比咩命神社ナル可シ前記祠傍ノ山谷皆磐石ニ  
 シテ伊波比咩ノ神名ニ適ス或者云村名ノ一色ハ石姫ノ  
 字ヨリ轉訛セルニテ石姫、初伊波比咩ト訓ジ後伊志幾ト  
 謬レルナラムト玉擇ニ此神ヲ磐長姫命ト云ルハ非也○一棟三扉ノ  
 祠也慶安四年、札ニ云中、姫宮、左、權現、右、御靈、當社前代敗壞  
 中絶百年ト末社ノ天神ハ地主神也故ニ社地ヲ天神社ト

稱ス舊祠ニシテ式内ナリト云鑰取畔 坪氏八十  
 三島明神同中河原村 ○門神像至テ古シ大永四年、上梁文  
 ニ地頭山本□□入道ト鑰取黒 八幡同延寶三年、札ニ若  
 亦三島神ニ從ヒシ若宮ナル可シ四年、札圓百八十  
 三島明神妻浦村 増村社三島神社祭神大津往命ナル可シ  
 相殿事代主神ナル可シ  
 増式内大津往命神社ナル可シ前記此地ノ形象大津ノ稱ニ  
 適ス此神三島大神ノ后神ニシテ妻浦ノ村稱ノ起因ナラ  
 ムト云或云妻浦ノ村稱ハ比 正中二年社記ニ云上古三島  
 大神溝織姫命御船ニ乘リテ此浦ニ着御シ賜フト加納村  
 社々傳同之當村海中ニ三島橋ト稱スル按スルニ溝織姫  
 石橋アリニ神此橋ヨリ上陸シ賜フト京深澤神社、條ニ記ス、正  
 命ハ大津往命ト異名同神ナラム京深澤神社、條ニ記ス、正

增訂 豊州志 卷之九

中二年札ニ御神体筆者安保親王長子安仁  
 親王トアリ○青楠ノ大樹アリ伊豆納符  
 白鳥神社同村 ○屬里吉田ノ土神古祠也神主ハ讚州ヨ  
 リ漂流シ來ル日本武尊也 一山古柏森々其大ナルハ園ニ  
 數所 坪九十二 文餘又末社トテ雷槌或ハ石積  
 アリ 高根神社 屬里立岩ノ土神 天正以來ノ札ア  
 リ ○元祿中迄ノ文皆 坪百四  
 高根神社 屬里立岩ノ土神 天正以來ノ札ア  
 八幡子浦村 村社八幡神社祭神伊波久良和氣命ナ  
 ル可シ相殿事代主神ナル可シ  
 式内伊波久良和氣命神社ナル可シ 前記 初村北十餘町ノ  
 地ニアリキト云遺址ヲ今尚岩久良ト稱ス國圖ニ當社ヲ  
 那賀郡式内石倉命神社ニ當タルハ神名ノ疑似セルヨリ  
 謬レル也此神三島大神ノ御子神ニシテ子浦ノ村稱ノ起

因ナラムト云八幡ノ社號ハ若宮ノ稱ヨリ轉セシナラム  
 ○天神社ニ鎮座兩扉也雷槌九、大刀一口ヲ藏ム ○天神同  
 林ニ在リ亦兩扉也天正以前ノ上梁文數多アレ共文字不  
 分明、山上大松ト云處ニ舊址アリテ礎石或ハ古松等存ス  
 近世移シテ八幡祠ト並ヘ立ツ古祠也 田編取安 十三坪  
 一官 神 明 伊同 鈴 濱 村 增村社伊鈴川神社祭神大日靈貴神ナリ  
 ト云 增初宇石合ヨリ遷祀スト云 折ヲ内ニ石槌ト云ノ 別殿一宮瀨  
 ○此神大瀨ト同神ニシテ大瀨山祇神ヲ祭ルト云(應リ)祠  
 札ニ三島大神ノ分座トアレハ事代主神ヲ祭レルナリ祠  
 モト村中ニ在リ天文中ヨリ炎燒三度ニ及フ此故ニ  
 神明ノ林中ニ移シ立ツ鑰取大川氏○以上伊豆納符  
 三坪 氏四十 一

增訂 豊州志 卷之九

三島明神 伊濱村

增村社三島神社祭神事代主神ナリト云

相殿次郎王子

增寛延四年宇關屋ヨリ遷祀ス○天文七年重修ノ札ノ外

皆朽腐ス增相殿次郎王子ハ三島大神ノ王子也ノ波布大后

三宅記○王子林近年此ニ遷ス○其舊址次郎地ノ稱存ス

氏三坪官一七

天神社同村ノ本村ヨリ廿町許北○天平中鎮座ニシテ

粟長者崇信セシ神ナリト云利部ニ出ス祠域頗廣ク古樹

多シ小池アリ祠前ニ形祠門ノ如キ自然石アリ今粟長者

ノ手匣石、鏝子石、等ヲ藏ス此祠近年燒ケタリ村人灰燼中

安殿ニ三坪氏一十

高根神社落合里守神明貴松ハ長田氏ノ鎮守也二祠伊

淺

豆納符三社同林鑰取鑰田氏此家正清坪八十九

間神階帳從四位上石戸の明神ナル可シ記前當村海中ニ淺

間門ト呼ヘル石門アリ町部ニ詳記ス石戸ノ稱蓋此石門ヨ

リ起リ又此石門ヲ當社ノ祠門ニ形トリ淺間ノ稱ヲ負セ

シナラム當社ハ磐長姫命上古ヨリ鎮座ノ本域ナル可シ

當社ノ式ニ漏レタルハ憶フニ故アル事古史傳玉手襪等

ニ當社ヲ式内賀茂郡伊波乃比咩命神社ニ當タレト此地

往昔那賀郡ニ屬スレハ其謬レル者必セリ郡石火郷ヲ賀

ス今石部村ニ在リ雲見ハ即石部ノ隣地ニシテ往昔石火郷

内ナレハ賀茂郡ニ且磐長姫命ハ伊波乃比咩命ト同神ニ

非ス又一説ニ那賀郡式内石倉命神社ニ當タレト亦非也

舊祠颯風ノ爲ニ海没セリ因テ明曆三年現地ニ遷シテ再  
 建ス舊地ヲ距ル五十間○御嶽山險ニシテ頂上平坦凡十  
 五歩許即之ヲ神嶽ノ巔ニ在リ式社也ト傳フ六月朔ヨリ  
 諸人齋戒シテ登山ス此山ニテ駿州富士淺間ノ事ヲ談ス  
 ルヲ諱ム伊豆納符禰宜高橋氏上増明治十二年郷社ニ列  
 セラル九坪三百六十官一○春日八幡ヲ配記ス  
 白山神社同村○寛永十七年札アリ○伊豆納符  
 伊志夫神社石部村増村社祭神事代主神ナル可シ○百廿坪氏一  
増式内伊志夫神社也記前此地和名鈔所載石火郷ニシテ伊  
 志夫ハ石火ノ誤寫ナル可シ延喜式考異ニ案和名抄有石  
アリ當社天文十二年上梁文ニ石火大明神宮又石部ト  
誌ス天文火災屢起ルヲ以テ火ヲ部ニ改メ石部ト稱ス  
ト云町村往昔字神田今字向ヨリ現地ニ遷ス○上古ノ神  
 部ト參觀

主ハ石也今尚神田ニ在リ○石上四處アリ傳云神ノ火ヲ  
起因ナリト里人避ケテ汚サス順行記ニ云此神ノ古キ午  
 石火ト云石アリ常ニ傍ニヨラサル由ト  
 王松崎村ニ存ス○順行記ニ松崎村石火宮寶印ト刻ス長  
 一尺幅一尺五寸厚一寸許ノ増建曆元年文書ニ鯉船二艘  
 板也松崎村下之宮ニ藏ム○建曆元年文書ニ鯉船二艘  
 者爲石火宮供菜免除云々ト記ス此文書亦松崎村下之  
テ松崎村ニ傳ハリタラム舊説下之○祠中ニ古鏡一  
宮ヲ以テ伊志夫神社ニ當タルハ非也  
 古鈴ニヲ藏ム祠下ニ樂末社ハ三坪官一  
 梵天祠岩地村増村社諸石神社祭神不詳  
 ○日月ノ二神也ト云往古村人神幣ヲ兩磯ノ石上ニ獲テ  
 祀ルト云寛永四年札アリ増永祿九年社記アリ○伊豆納  
 五十二坪官一符  
 熊野權現道部村増無格社熊野神社祭神不詳



○是至テ古祠也永和二年上梁文其外古札十一枚アリ  
 年札アリニ坪<sup>七</sup>氏一<sup>二</sup>  
 道部神社<sup>同村</sup>○<sup>王</sup>藏<sup>〇</sup>横道ノ土神寛永六年札ニ云舊宮  
 内氏ノ鎮守也ト<sup>一</sup>坪<sup>〇</sup>境内社<sup>八</sup>氏一<sup>六</sup>  
 天神社<sup>〇</sup>上古ヨリ高廿丈許ノ岩頭ニ在リキ今ハ梅養  
 院ノ鎮守ノ如クナリタリ管相公手筆ノ佛經ノ裁餘ヲ藏  
 ム<sup>〇</sup>坪<sup>十</sup>氏一<sup>〇</sup>  
 神明宮<sup>岩科村</sup>○<sup>〇</sup>村社國柱命神社祭神國柱命ナル可シ  
 〇式内國柱命神社ナル可シ<sup>前</sup>記祠傍ニいはしらノ地名ア  
 リ按スルニ村名岩科ハいはしらノ轉ニシテいはしらハ  
 國はしらノ訛レルナラム從來神明ト稱セシニテ姫神ナ  
 ル事著ク神階帳國はしら姫の明神トアルニ符合ス明治

十八年社號改稱ス○岩科村ノ總鎮守<sup>〇</sup>道部村亦從來ニ  
 シテ大山祇神也<sup>〇</sup>祭神山口ニ座ス祠ニ古鏡ヲ藏ム版ニ  
 書シテ曰建治二年大歳丙子三月廿九日平泰行藤原重安  
 納<sup>ト</sup>九<sup>〇</sup>面<sup>〇</sup>ヲ藏ム又古鏡七各鏡ヲ掛タリ樂面ニ金鼓五一  
 ハ文永十年一ハ貞治四年ト鑄ス永和中藏ル大般若經ア  
 リ其舎ノ木札ニ記シテ云天文十一年朝比奈藤原綱堯建  
 之ト<sup>〇</sup>尚建久九年十二月七日執筆永賢ト録シタル大般若  
 若經殘闕本元應元年九月十九日ト鑄シタル懸佛及石槌  
 ノ折等ヲ藏ム<sup>〇</sup>石槌ノ折長一尺九寸折口徑四寸五分許當  
 ノ折ナル可シ<sup>〇</sup>祠域ニ小鷹明神<sup>〇</sup>葉連ノ土神<sup>〇</sup>天文茂山明神  
 山口ノ土神<sup>〇</sup>天並立ツ<sup>〇</sup>禰宜壬生氏<sup>〇</sup>坪<sup>三</sup>百六十  
 正慶長等札アリ<sup>〇</sup>初宇西段ニ鎮座延寶八年現地  
 諏訪神社<sup>同村</sup>ノ土神<sup>〇</sup>

ニ遷ス ○往昔大祠ニシテ末社モ四十アリキ今二祠存ス  
ルノミ 嘗テ火災ニ罹リ又ク小石祠ナリシニ延寶八  
年改造ス 祠中ニ石槌ノ折ヲ藏ム長一尺 二

熊野神社 ○金澤 弘安三年札アリ 坪六十七  
氏一坪

松尾神社 ○土松尾 舊山下ヨリ山上ニ遷ス 祠内ニ石  
ナトルヲ藏 坪廿四

津島神社 ○天王ノ配記ス ○鏡背ニ刻ス永徳二年戊十  
ムト云 坪氏一

一月ト寛文四年、札ニ天正中祠宇、岩科川ニ流失ノ事ヲ誌

天神社 ○野田 元和元年、札アリ

八幡神社 ○八木ノ土神、若宮ハ幡ヲ配記ス 實曆十  
字ヲ存スト ○此善ク病氣ノ愈アリ

山王神社 ○舊社也 古葺樹アリ 園五丈許又大柴藤數株  
此神威ヲ畏レ取テ手ダニ觸レズ祈ル事アルモ林外ニテ  
遙拜スルノミ 祠中ニ石槌ノ折長一尺三寸許ナルヲ藏

伊那下神社 松崎村 増村社下之神社祭神不詳

増式内仲大歳神社ナル可シ 前記 按スルニ式内仲神社、仲大  
歳神社ハ共ニ地名ヲ以テ社號ニ命シタルニテ同地鎮座  
ナラム而テ仲神社ハ當社ヲ距ル數町宮内村ノ地ニ在リ  
テ從來上之神社ト稱シ當社ヲ下之神社ト稱シ來レルノ  
ミナラス上之神社ヲ神階帳ニハおほごしの明神ト記セ  
ルニテ宮内ノ地亦大歳ノ稱アリシヲ知ルニ足リ 隣里岩  
ク大歳ノ稱存スレハ廣當社ノ仲大歳神社タル疑フ可ク  
モ稱ヘシ地名ナル可シ 當社ノ仲大歳神社タル疑フ可ク  
モ非ス 仲ノ稱ノ條ニ云ルカ如シ 又當社ヲ大唐明神トモ

此言三州志卷之七上

稱ス大唐ハ大歳ノ轉訛ナラム舊説式内伊那下神社ニ當  
 タルハ下之神社ノ稱呼ヨリ謬リタル也下之神社ハ上之  
 也又一説ニ式内伊志夫神社ニ當タルハ當社ニ石火宮寶  
 印ト刻シタル午王、石火宮ト書シタル建曆元年文書石部  
 志夫神社等ヲ藏スルヨリ誤解セシ也○相傳フ神功皇  
 ノ條參看皇座ノ御願ニ唐大明神奉テ長州豊浦ニ留マシ  
 後此ニ鎮座ス故ニ願ニ唐大明神ト書キ來レリト又一説  
 ニハ伊那上ト兩神與ヲ并セ祭ル○祠内ニ鏡十二面劔一  
 ヨリ兩神與ト云ト是レ後世ノ説也  
 口、建曆、永正、天文ノ文書ヲ藏ム○永正十五年文書ニ松崎  
 リ天文八年文書略同之旨為扶持者也仍如件トア社域ノ銀  
 杏樹、黄葉十餘里ニ見ユ條ニ記ス祠内ニ古木像ヲ藏ム  
 辨天、津島、三坪官一條ニ記ス祠内ニ古木像ヲ藏ム  
 金比羅條ニ記ス祠内ニ古木像ヲ藏ム  
 伊那上神社宮内村 郷社兼村 上之神社祭神事代主神ナ

ル可シ前記此地和名鈔所載那賀郷ニシテ  
 當社文治元年文書ニ仁科庄那賀郷三島宮其他文ト記シ  
 往昔那賀郷ノ總社ト稱ス仲、那賀、國音通ス慶長中大久保  
 長安寄附、金燈籠ニ仲神社ト鐫ス當時迄ハ其稱存セシヲ  
 知ル可シ舊説式内伊那上神社ニ當タルハ上之神社ノ稱  
 ヨリ謬リタル也上之神社ハ松崎村下之神社ニ對  
 賴朝社田ヲ附シ爾來將家ノ崇敬淺カラスト云後北條氏  
 毎年當社ヨリ神符ヲ納ムルヲ以テ本地ヨリ小田原ニ至  
 ル路次ノ傳馬ヲ給助シタル事伊豆名迹志其他ノ書ニ見  
 ユ○神主四十八世ノ祖河野氏豫州ヨリ奉遷ト云  
 スト云ルハ傳馬ノ如シル事昔ハ大社寛永中文書ニ伊豆ノ神大  
 三島大社ノ例ノ如シル事昔ハ大社寛永中文書ニ伊豆ノ神大  
 社ハ伊豆山ノ三島深澤中野白濱ナリシカ天正慶長兩度ノ  
 ノ社ハ伊豆山ノ三島深澤中野白濱ナリシカ天正慶長兩度ノ

曾訂三州志編卷之七上

火災ニ舊記等多ク燒盡ス今尚祈願文、喜捨文、補任文等八  
 通ヲ藏ム今爰ニ其三通ヲ載ス其一ニ曰伊豆國仁科莊那  
 戰之依御祈禱申當社之御寶殿ニ被納置者也後見記錄畢  
 如件文治元年三月日駿州目代(花押)ト其二曰伊豆國那  
 賀郡三島大明神御本社大禰宜野地之事畠一段(大野)畠一  
 段(小柴山犬ノ屎ヅクリ)畠二段(柳澤)畠一段(オク)畠一  
 段(クイ原)畠三段(牛原山)畠一段(ヒシク)畠三段(アミ)畠四  
 一段(グイ原)畠三段(牛原山)畠一段(ヒシク)畠三段(アミ)畠四  
 一一段(グイ原)畠三段(牛原山)畠一段(ヒシク)畠三段(アミ)畠四  
 郎義長所宛行也於御祈禱者任先例可被勤仕狀如件正中  
 武年三月所宛行也於御祈禱者任先例可被勤仕狀如件正中  
 三島大明神大禰宜野地之事任先例可被勤仕狀如件正中  
 其外祭免等合拾町之所不有相連候付東川二間新規免  
 寄進者也仍如件天正十四年丙戌七月六日氏光(花押)神主  
 金差大吹助殿ト其治承五年正月二日文和四年應安  
 三年應安廿七年應永二瑠璃光堂、帶殿、隨神門、鐘樓、廳屋ア  
 年寶德四年等文書アリ  
 レ共僅ニ舊規ヲ存スルノミニテ衰微甚シ四十末社ハ皆  
 近村ニ引ケタリ今唯稻荷、御靈、子安、三社存ス社領ニ拾石  
 上之社十五石ヲ有ス  
 下之社五石ヲ有ス  
 差氏金  
 增社地村落ノ中央ニ在テ縁

樹鬱葱タリ尙町村<sup>四坪</sup>五百八十  
 若宮八幡南郷村<sup>增</sup>村社八幡神社祭神不詳

○古祠ナリト雖今永正九年上梁文ヲ存スルノミ  
 屬<sup>增</sup>境內社一島<sup>增</sup>五坪氏一十  
 神明宮明伏村<sup>增</sup>無格社神明神社祭神天照大神也ト云

倉ヨリ遷記ス○天神天和八年棟札<sup>增</sup>別殿一神天  
 二仁科莊那賀郷北村小倉村トアリ<sup>增</sup>五坪氏一十  
 八幡宮小杉原村<sup>增</sup>無格社八幡神社祭神不詳  
 増慶長十四年札アリ<sup>增</sup>九坪氏一十

增訂豆州志稿卷之九上終

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

增訂豆州志稿卷之九下

神祠四

那賀郡

三島明神字久須村  
宮ガ原

増村社字久須神社祭神事代主神ナリ

ト云

増式内字久須神社也前記村落ノ中央ニ鎮座シ古來此地ノ

總鎮守ニシテ郷社ト呼フ慶長中大久保長安寄附ノ金燈

籠ニ字久須神社ト鑄ス字久須ノ稱起ハ○慶長三年上梁

文ニ云井田莊字久須郷鎮守三島大明神ト又嘉吉二年金

鼓ニ瀨明神ト刻ス他神ノ金鼓祠域廣ク攝末社七座今宮

八幡(金鼓)曰寶永二百年藤氏朝臣佐伯氏政盛(ト)字アリ  
 清八幡(正八幡)神明(大窪ノ土神)辨天(金瓦羅)小祠也  
 氏○三ノ大樹周リ二丈五尺  
 別所神社(同村)別所○永祿五年上梁文ニ井田莊宇久須  
 郷熊野三所大權現地頭富永彌四郎康景寛文十四年札ニ  
 山本左金吾山本衛府兩補宜ト記ス(尙慶長三)正月初六  
 田植祭ヲ行フ水口午王トテ若王山寶印ト刻セル小木印  
 ニ赤土ヲ塗テ村人ノ額上ニ押ス避殃招福ト云(増)原書當  
 社ヲ式内宇久須神社ニ當タルハ非也(前記)〇彌宜山本  
 坪(百十九)氏一(九)  
 出崎神社(芝ノ)增舊八王子權現ト稱シ佐伎多麻比咩命  
 ノ生座ル八王子ヲ祭ル(八王子ノ事君澤郡竹倉村八王子  
 八王子稻荷殿(古松拍多シ)別殿(四)天(坪)百六  
 王大稻荷殿(境内社ニ)稻荷山神(坪)氏一

神田神社(〇)二所推(〇)二扉也康曆二年札ニ云大公衛門  
 四郎再建ト(井田)慶長十七年札アリ〇寛文八年札ニ云豆州  
 也林境(別殿)一大神(三)坪氏一  
 牛越神社(〇)藏王(在)增神階帳從四位上うちわたり明神  
 ナラム乎(前)記牛越ノ稱ハうちわたりノ略轉ナラム〇慶長  
 札ニ牛越村蛇王(推)現ト誌ス昔字又須川社傍ヲ流レ深  
 淵アリテ赤牛之ニ栖(ト)故ニ濱村ヲ牛越村ト呼ヒシヨシ  
 別殿(一)坪氏一  
 月原神社(〇)神明(在)增字大久保ヨリ遷祀ス〇上下月原  
 ノ土神(上)籙取鈴木氏(以)增別殿(山)氏一  
 三龍神社(坪)五十一(一)  
 多爾夜神社(安良里村)增村社多爾夜神社祭神不詳  
 增式内多爾夜神社也(前記)〇多爾夜ハ谷家ノ義ニシテ兩山

海中ニ斗出シ其奥ニ人民鳩居セシ時ノ名ト思ハル三島

明神ヲ祭ルナラム乎慶長十年札ニ此祠久ク大破別殿

四走湯津島○走湯雜現同林舊名子團三百三

浦 大神天玉安明神古社也伊豆納符十坪官一

浦 守同屋崎増無格社浦守神社祭神國玉命ナル可シ

増式内國玉命神社ナル可シ前記○舊稱もろこし明神増も

ろこしハもろきノ延語ニテ神階帳もろき姫の明神ナリ

トス式ト帳ト對照シテ式所載後ノ國玉命神社ナルヲ知

ル君澤郡戸田村諸今祭日ニ神前ニ供ル案ヲ國玉案ト稱

スルハ即神名ノ遺レル也慶長以來坪六十一

山神社同村○大澤里村界ノ下團二十坪氏一

哆胡神社田子村増村社祭神二座神名不詳相殿三島神

増式内哆胡神社ナル可シ前記初太田子ニ鎮座明治十四年

宇合浦ニ遷祀ス相殿三島神ハ井田子ニ在リシヲ同時ニ

合祀ス○哆胡神社兩扉右八幡左若宮文龜癸亥ノ上梁文

ニ云太郎右衛門尉津波以後成就當社大多胡鎮守神社ト

背ニ和嫁一首ヲ記スハ能谷流久以爾之衛今毛安末彌具

屋取二月陰好次ト疑ラクハ衛ノ下毛字ヲ脱スルカ鑰取磯

谷○三島明神井田兩扉也永祿二年上梁文ニ云鎮守三島

氏大明神二社多胡郷總氏子ト慶長十年札ニ云鎮守權現三

島大明神二座本地藥師地藏勢至ハ行基ノ作ト舊社地ハ

月之浦今本宮濱ナリ彌宜藪田氏増境内社六神明山神琴

東照○神明天正廿年札ニ神明大宮ト誌ス彌宜藪田氏

宮○天神田永祿二年札ニ云仁科莊大多胡郷地頭

山本信州守家次祠伊豆納符團四百三氏二十

左衛門ト以上二祠伊豆納符團四百三氏二十

三島明神濱村増郷社兼村佐波神社祭神二座神名不詳

増式内佐波神社二座也前記佐波ハ地名ニシテ今社邊ヲ澤

田ト云當社二座ヲ神階帳ニハにぬの明神、志での明神ト  
 アリにぬハ此地の莊名仁科ノ起因、志でハ神田ニシテ社  
 地ノ舊稱ナラム往古同殿ニ鎮座、後分祀シ再配祭セルナ  
 ル可シ一座舊稱三島神、一座八幡、○三島明神、コレ地主神  
 也ト云古神像及本地智勝佛ノ像アリ祠邊ノ加茂池今ハ  
 埋没ス大永二年、上梁文ニ仁科莊本郷、地頭渡部彈正、忠御  
 代官須田對馬守、天正十七年、文ニ地頭北條美濃、守代官須  
 田圖書、助盛吉トアリ末社ニ聖宮若宮等 ○八幡、神功皇后  
 三韓ヲ征シ賜フ時始テ此ニ祀ルト云大永七年、上梁文ニ  
 曰仁科、莊本郷總社八幡ト今ニ仁科五村ノ總鎮守也五百  
 年前迄ハ海涯ニ在リシニ海溢ニテ今ノ地ニ止ル就テ三  
 島明神ト祠ヲ並ヘ立ツト云所祭ノ神詳ナラス 福宜高  
 本氏

境内社十五 聖宮、聖島、天神、鹽釜、若宮、地神、  
 塞神、白山、山神、諏訪、稻荷、五社、 碑アリ 招魂  
 八十三 坪官一

神 明 同 村 洞 無 格 社 神明 神社 祭 神 布 刀 主 若 玉 命 ナル  
 可シ

式内布刀主若玉命神社也 前記 神階帳ニ二浦若玉姫の明  
 神トアリ此二浦、并ニ地名ノ富洞ハ神名布刀ノ轉訛ナラ  
 ム又州中姫神ヲハ多ク神明ト稱スル例ニモ適ヘリ現今  
 祠域狹隘極テ衰頽ニ屬ス ○屬里富洞ノ土神、小祠ナレ氏  
 相傳テ式社ト云極テ古祠ナル由 官一 坪  
 神明神社 同村 遠見 殿 ○築地ノ土神、永祿中ノ札ニ仁科  
 莊築地村ト此外讀ミ難シ 鑰取堤氏 ○辨巳、祠(同林)慶長八  
 滅ス神像往昔甲州巨摩郡逸見大明神ト其以前ノ札ハ文字  
 着セシヲ石田氏海岸ノ岩窟ニ記リ慶長八年此地ニ遷ス



増訂 京都府志 卷之九

以上伊豆納符 四坪官一〇  
天神社 野畑里 三坪百四十一  
天王社 坪民十一  
神 明中村 増村社神明神社祭神不詳

増原書式内仲大歳神社ニ當タルハ中村ノ稱ニ據リタル  
ナレト此地往昔佐波郷内ニシテ後分村ノ時濱村一色村  
ノ中間ニ介スルヨリ中村ト稱セシニテ固ヨリ舊稱ニ非  
ス謬ナル事必セリ 前記仲大歳神社ノ事賀茂  
棟札神名難分 五坪此札ニ本願須田圖書之助經營トアリ  
末社二稻荷神 三坪民一十  
駒形神社 同村 増天正十三年札存ス 〇慶長五年  
仁科本願寺河村ト十二ヨリ寛永十四年迄ノ文 廿六  
坪氏

天神社 〇粟原  
アリ 九坪民一十  
増寛永二年札ニ那賀郡仁科庄粟原村ト

熊野神社 一色村 増無格社熊野神社祭神不詳相殿山王

〇堀坂ノ土神元龜元年札ニ云大旦那北條左衛門大夫代

官角谷因幡守本願鈴木五郎左衛門ト鈴木氏ノ祖先熊野

ヨリ遷ス由 倫取鈴 増相殿山王ハ川金ニ在リシヲ近年合

祀ス 〇山王權現束帶ノ立像一尺餘古像ハ慈覺大師造ル

腹籠トス慶長十五年以來ノ上梁文皆山神トス 寶曆十二

云五百其後各村里ニ遷記ス此山王モ其一ナリト 増境内社

座ス 〇山王權現束帶ノ立像一尺餘古像ハ慈覺大師造ル

八幡神社 同村 〇岩谷ノ土神延寶七年上梁文アリ

文中ニ曰ト往昔源武衛今存此地ニ拍樹アルヲ見長ニ若宮ヲ

増訂 京都府志 卷之九

遷ス 鈴木氏 取 二坪 氏一  
山神社 年重修 長十五 三坪 官一  
山 王 白川 里村 無格社 山神社 祭神 二座 一座 大山 祇

神ナリト云一座ヲ宇波神ト稱ス相殿天神  
○原書式内佐波神社二座ノ一ニ當タルハ非也 前一説ニ  
曰宇波神ハ式内廳玉命神社ナル可シ此神ヲ神階帳ニハ  
みかたま姫の明神トアリテ姫神ナルヨリ宇波訓ウバトノ  
稱ヲ負セシナラムト 舊社地高見山ノ高見ハ厩玉ノ轉訛  
ノ稱アルニテ舊祠アル事推測セラル然レ厩波神ノ本  
社ハ稱宜カ畑山神社ニ座ノ一ナラムト云然ラハ此説ヲ  
以テ同社ニ當ル 録シテ後考ニ供フ ○山王子神ニ神ヲ祭  
方妥當ナルヘシル 寛正二年、文明六年、大永元年、等ノ棟札ニ子神ヲ宇波明  
神、山王ヲ山神トアリ傳記ニ云二神共ニ上古高見山ノ野、

段ト云處ニ鎮座シ至テ古社也中古山神ハ白川ニ子神ハ  
稱宜カ畑ニ遷祀シ各土神トス其後兩所共依舊ニ神ヲ配  
祭スト 山王林中 境內社 三島山神 九坪 官一  
山神社 同宜ガ畑 山神、宇波神、ヲ祭ルト云往昔高見山  
野、段ヨリ遷祀ス 前條參看 慶長 五坪 官一  
八幡神社 同村大神 別殿 五十六坪 官一  
天神社 同村土官ガ 別殿 五十六坪 官一  
船寄明神 江奈前村 船寄神社 祭神 不詳  
○式内伊那下神社ナル可シ前村名ノ江奈ハ伊那ノ轉ニ  
シテ往古此地ノ總稱ト聞エ乃中川ノ下流 往昔ハ中川ノ  
海ニ注ニ在レハ伊那下ノ稱ニ適ヘリ初字古代島ヨリ此  
地ニ遷座スト云文龜二年、天正七年等上梁文アリ 船又船明

伊勢大明神 明治十二年村社ニ加列ス  
 神ト誌ス 座ニシカニニ火災有リ故ニ村氏之ヲ祭ラハ海中ニ投ス適レ漁ト  
 座ニシカニニ火災有リ故ニ村氏之ヲ祭ラハ海中ニ投ス適レ漁ト  
 於スニ記テ豆納符 増 境内社三安、稻荷 三 坪 氏 十  
 嚴島神社 同村 増 大永五年、札アリ 坪 四 官 十 一  
 琴平神社 同村 増 稻荷神社 坪 氏 四 一 五  
 八幡宮 櫻田村 増 無格社八幡神社祭神不明或云譽田別

命 増 天正、文祿等札アリ 坪 九 十  
 十二神社 同村 社 〇 十 二 〇 コレ古社ニシテ頗大祠ナリシ  
 二百年前、祠ヲ東北ノ山上ニ移シ其境域ニ郡定寺ヲ引キ  
 シヨリ却テ護神寺トナルト云 伊豆 納符 増 天正五年重修ス 七  
 氏 十 七 坪

高嶺明神 那賀村

増 村社仲神社祭神不詳

式内伊那上神社ナル可シ 前記 伊那ハ往古此邊ノ總稱ニ  
 シテ式ノ伊那上、伊那下兩社ハ同地鎮座ナラム而、伊那下  
 神社ハ江奈村舟寄神社ナル可キハ已ニ前述ス伊那上神  
 社ハ中川東北ノ沿岸、櫻田、那賀、建久寺、吉田、船田、諸村ノ内  
 ニ在ル可キヲ此社ノ殊ニ舊祠ナルト地形ノ正ニ伊那上  
 ノ稱ニ適ヘルトヲ相スレハ則是レニ當ルヲ妥當トス可  
 シ原書式内仲神社ニ當タルハ諾ヒ難シ 前記 仲神社ノ事  
 之ヲ參觀ノ末社ニ天 津 島 九 坪 氏 一 十  
 山神社 同村 坪 官 三 十 三  
 天 神 建 久 寺 村 増 無格社 天神社祭神不詳  
 〇村中祀リテ土神トス棟札ハ天文以來存ス 在 建 久 寺 境  
 内 〇 嘉 永 五

增訂 豆州志 卷之九

二年燒亡、又八年再建、  
增 五十七坪 氏一

荒 神 吉田村 增 無格社火産靈神社祭神火産靈神ナリ

ト云

○寛永五年、上梁文アリ又三尺許ノ板二枚ニ梵文七字ツ、刻シタルヲ藏ス古物也 增 境内社二 津島 增 六十四坪 氏一

若 宮 松田村 增 無格社若宮八幡神社祭神不詳

○文正二年ヨリ天文中迄ノ札アリ 增 四百六十坪 氏一

山神社 同村 增 七十四坪 氏一

荒 神 門野村 增 無格社火産靈神社祭神火産靈神ナリ

ト云相殿高根

○古キ上梁文數多アリ皆日月ヲ赤白ニ畫シ其下ニ文字アレ氏磨滅ス嘉吉三年、札ニ仁科、莊門野村ト見ユ又長、四

尺五寸許ノ板ニ荒神ノ像ヲ畫キ裏書ニ伊豆國仁科土生

荒神、本尊殊門野村大旦那男女謹言、應永第八年己□二月

十二日大願、沙門花押同別當理阿彌花押ト誌ス 林中ノ增 相

殿高根ハ承應三年梅木原ヨリ遷ス 增

淺間神社 同村 增 長五年重修 增 十三坪 官一

天 神 峰輪村 增 無格社箕勾神社祭神不詳○熊野權現

ヲ配祀ス

增 式内箕勾神社ナル可シ前記又箕勾神社ヲ同村野本神社

ニ當タル説アリ孰レカ是ナルヲ知ラス○延慶元年應永

三十二年ノ棟札アレ氏文字讀ミ難シ 增 應永ノ札ニ藤原

字辨ス可シ又慶長十四年、札アリ 熊野權現、舊、熊野、杜ヨリ

大旦那大久保石見守長安ト誌ス 熊野權現、舊、熊野、杜ヨリ

遷スト云神像十二アリ尤古シ古鏡六、大小ノ鐸二、磬一ヲ

增訂 豆州志 卷之九

藏ム天文廿四年以來ノ上梁文讀ム可シ此祠ノ祭式古風  
存ス社邊ニ箕勾石ニアリ是上古ノ神主也鑰取鈴○日光

月光同林兩扉ニシテ神像ニ驅ヲ記ル舊日月社ニ在末社

二管神六圃二百四十官一十

野本神社同村明○神增式内箕勾神社ニ當タル説アリ記前

○一祠ニシテ兩扉也元和二年上梁文ニ曰大神宮大六天

魔王野本村鎮守也ト享保ノ初祠傍ノ古楠樹自火ヲ發シ

祠ト間琴平稻荷三淺圃五十三坪官一

山神明神大澤村宮下增無格社山神社祭神不詳

○寛永十七年上梁文ニ那賀郡南郷大澤村ト貞享四年文

ニ寛永十七年山上ヨリ此ニ遷ス事ヲ誌ス○若宮權現地

可シナル金剛童子寛文平亥洪ノ時同林ニ鎮座ス圃百七十坪

一官

山王權現 池代村

增無格社日吉神社祭神大山咋命相殿山

神、天神

○一棟三扉ノ大祠也嘉曆元年ヨリ文龜中迄ノ上梁文安

永中燒失ス域内ノ地神石長二丈高五尺上平ニシテ方丈

許其形船ノ如シ上ニ小石祠ヲ安置ス圃百七十坪官一



元成巨有宜欠通明垂先走大印原康一惟前以解平清方  
德乃鯨發草基不時跡宇湯僧真綱奉口守相上制梵淨聳  
三至隨齊法是限瑞之權之山都榮景行御物換四前刺聲動  
年群嶽宮音以感湯草現之東法當大笠寄部守人一焜來荷  
二顯幽商於使應現創之明印修田原進光菩守人日興耳歎  
月罪咽遮無政是流應施外施之寺源造越美大連薩名幹檀往禪  
八根待變邊成日凡神外施外之用也一陰一靈鏡出海思濟生之根元仁德天  
日不崩和鳴達三氏功顧切衆仍作銘曰金之爲器撞  
執事上歷億却縱歷多生梵響無斷工相州森  
上歷億却縱歷多生梵響無斷工相州森

莊一色村和泉薩守常靈當時下所權大僧都來賢當時○風神  
上○海村大祠前二善忠明德三四年壬申十僧都來賢當時○風神  
賀同村王子○第六天○下多賀村○土中野八幡○諏訪宇佐美村  
春記日スヲ○山神二下同村一八屬里八代山王○第六天岡村  
○子神和政須美村○湯泉祠○竹須美村○蕨天新井村○津島川  
奈村○山神吉田村○山神十足村○秋葉池村○腹寶永二年  
小田原○子神富戶村○山神二八幡野村○浮山○在天神○  
高根大川村山神伊豆箱根水神第六天愛宕○天  
神奈良本村川在當山神○水神片瀨村○承應三年ノ上梁文  
高木家糸女再建山神三峰林天同重修二○水神下白田村天  
卜彌宜高木家氏山神○諏訪稻取村龍神石神吾妻  
神子神子安山神○諏訪稻取村龍神石神吾妻  
東照宮ニ在吾妻山上村翁曰元和云物ヲ末當村人久能山ニ詣スリ





此言五州志卷之九

疫大ニ行ハル故ニシテ記ルニ物ナシ特金山山○辨天ニ  
 手石村クハ嶼ニ在テ傍大黒天毘沙門童子ヲ置  
 下同トハク一金鼓ニ刻シテ云ノ八年駿州小川住人彌五郎  
 吉次ト蛇ハ笑津ニアリ伊豆ト峯ノ手石御前ニ委クハ石ノ後部  
 記ニ云ト布社ハ辨財天ナリ神明祭禮ノ五所明神御嶽山神  
 背ノ宴ヲ為スト云ハ月間伊豆納符ノ淺間村ノ西北富夷  
 時酒宴ヲ為スト云ハ月間伊豆納符ノ淺間村ノ西北富夷  
 ○八幡下流村青龍山上伊豆峯記ニ載龍淺間村ノ西北富夷  
 子辨天○山神入間村○諏訪下野村山神○辨天  
 ○稻荷一色村○山神○稻荷下妻同良村天王辨天夷子龍神  
 在○坂倉明神下浦村○神ト小祠伊豆峯ノ社也觀音ヲ龍神上以  
 西子住吉諸惠毛演納符上天○神明下雲見村樹ノ明松ヨリ古  
 浦像物及古鏡九面ヲ得タリ西ノ海ニ漂テ神明宮トスコレ  
 神永七ノ事也又享保中一西ノ海ニ漂テ神明宮トスコレ  
 實鏡十ニ納ム山神吾妻地ノ鎮守也○高根石部村取リスコレ  
 亦祠中ニ納ム山神吾妻地ノ鎮守也○高根石部村取リスコレ  
 祠ナ中ニ納ム山神吾妻地ノ鎮守也○高根石部村取リスコレ

安道部村○熊野岩科村ハ初佐藤ヨリ鎮守ナリ今ニ在リ  
 莊司山ノ○稻荷松崎村○天神下同村○小鷹南郷村石  
 麓ナリ○稻荷松崎村○天神下同村○小鷹南郷村石  
 神ノ岩ノ平地ニ高サ六尺許八幡伏倉村○若宮ヲ配記スリ  
 小祠也土コト上レ朝倉ノ鎮守トナル金山稻荷並立  
 今關氏ノ鎮○天神小杉原村古社也ト云記ス不動土神ノコ  
 守トナシル○天神小杉原村古社也ト云記ス不動土神ノコ  
 林中ニ瀑布アリ此類州中不レ少ノカ大樹ニ株各圍シテ丈尺ノ  
 名ヲ失ヒタリ此類州中不レ少ノカ大樹ニ株各圍シテ丈尺ノ  
 那賀郡  
 ○駒形下須村稻荷大須記今正一編取ノ宮ト云沖宮山神  
 熊野石神天王稻荷高根神明鎮守地ニ在シテ○  
 稻荷安里村在田ナ古社也近ノ鎮守如シテ○  
 在○走湯權現下田子向田伊豆納符現辨天○  
 在○走湯權現下田子向田伊豆納符現辨天○  
 者○天中ニ在物也ト難○白山地伊豆納符辨天○  
 卵ノ如ク至テ黒物也ト難○白山地伊豆納符辨天○

增訂 豆州志 卷之九 附錄

内山 羅  
也原 守共  
ノ神 二  
ト百 姓  
ルノ 鎮  
○山神 郡田村  
○淺間 峰輪村  
一在 細野山上  
里許 火山方

明治二十八年四月十八日印刷  
同 年四月廿四日發行

卷八上下  
卷九上下  
正價金六拾錢

著 作 者

故人號富南  
秋 山 章  
伊豆國君澤郡中野村  
大字安久

著 者

管岡縣平民  
萩 原 正 夫  
伊豆國君澤郡川西村  
大字小坂十七番地

印 刷 者

管岡縣平民  
小 西 又 三 郎  
東京市京橋區銀座  
四丁目七番地寄留

販 賣 所

小 西 豐 造  
東京市京橋區銀座  
四丁目七番地

販 賣 所

環 屋 嘉 十 郎  
伊豆國三島町市ヶ原  
六百七十三番地

印刷所 東京市麹町區飯田町五丁目廿七番地近藤活版所

